

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事

（●印を適用）

1. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」

第9条第1項に規定する対象工事

該当する

該当しない

2. 別途工事

電気設備工事 . . . 一式

3. 現場の状況

設計図のとおり

4. 留意事項

① 本工事の受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

② 工事中は学校運営と同時使用になるため、仮囲い等を設置し、事故の無い様
十分注意してください。

③ 児童・職員及び第三者に対する安全確保に努めるとともに、粉塵・騒音及び
振動・ガラ等の飛散に対して十分な配慮を講じてください。

④ 工事関係車両の駐車場は、学校管理者と協議が必要です。

⑤ 労働安全衛生法施行令第13条第3項第28号における墜落制止用器具の着用は、
「墜落制止用器具の規格」（平成31年1月25日厚生労働省告示第11号）による
墜落制止用器具（フルハーネス型墜落制止用器具、胴ベルト型墜落制止用器具
及びランヤード等）としています。

5. 工事における「第20回世界バラ会議福山大会2025」ロゴの標示について

「第20回世界バラ会議福山大会2025」が2025年5月18日から24日にかけて開催されます。

については、周知と機運醸成を図るため、工事現場に掲げる標識として、大会ロゴの標示
のご協力をお願いします。

使用するロゴは「第20回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとし、指定の
デザインとする。

「第20回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請」
の提出は不要とする。

使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意す
こと。

大会ロゴの標示については任意事項とし、標示する際は、発注課へ必ず連絡すること。

ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日とする。

（デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へ問合せください。）

福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事

図 面 リ ス ト					
図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺
M / 01	機械設備工事特記仕様書 No. 1	—	M / 14	3階平面図 (改修前)(改修後)	1 : 150
M / 02	機械設備工事特記仕様書 No. 2	—	M / 15	4階平面図 (改修前)(改修後)	1 : 150
M / 03	付近見取図・全体配置図	1 : 600	M / 16	R階平面図 (改修前)(改修後)	1 : 150
M / 04	屋外 給水・消火配管図 (改修前)	1 : 400	M / 17	屋内運動場平面図 (改修前)(改修後)	1 : 150
M / 05	屋外 給水・消火配管図 (改修後)	1 : 400	M / 18	1階便所詳細図 (改修前)(改修後)	1 : 50
M / 06	給水設備系統図 (改修前)(改修後)	—	M / 19	2階便所詳細図 (改修前)(改修後)	1 : 50
M / 07	消火設備系統図 (改修前)(改修後)	—	M / 20	3階便所詳細図 (改修前)(改修後)	1 : 50
M / 08	消火設備アイソメ図・計算書・機器リスト	—	M / 21	4階便所詳細図 (改修前)(改修後)	1 : 50
M / 09	水栓器具リスト・鋼製金物参考図	1 : 20	M / 22	消火ポンプ室詳細図 (改修前)(改修後)	1 : 50
M / 10	1階平面図 (改修前)	1 : 150	M / 23	参考図 電気設備平面図(別途工事)	1 : 150
M / 11	1階平面図 (改修後)	1 : 150	M / 24	参考図 消火ポンプ室電気設備図(別途工事)	1 : 50
M / 12	2階平面図 (改修前)	1 : 150			
M / 13	2階平面図 (改修後)	1 : 150			

2024年 3 月	課 員	次 長	課長補佐	課 長	部 長
福山市教育委員会施設課					

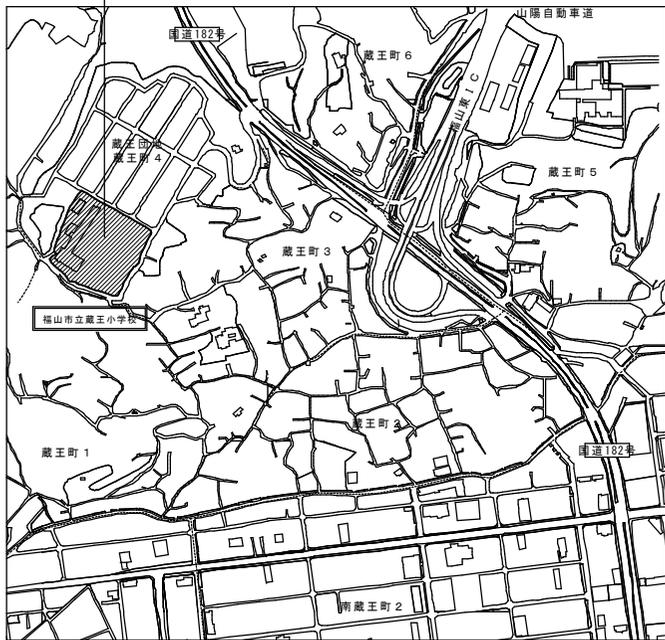
福山市教育委員会施設課

排水設備	1 管 (第1層まで)	※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (J I S K 6 7 4 1) V P (・ 露出部 カラーVP) ・ 排水用給管 (S H A S E - S 2 0 3) ・ コーティング鋼管 ・ 結露防止層付塩化ビニル管 ・ 耐火二層管 ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 ・ 配管用炭素鋼管 (J I S G 3 4 5 2) S G P
	2 通気管	・ 配管用炭素鋼管 (J I S G 3 4 5 2) S G P ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (J I S K 6 7 4 1) V P (・ 露出部 カラーVP) ・ 耐火二層管 ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管
	3 高水試験継手	3階以上における排水立管には、各階ごとに高水試験継手を取付ける。
	4 ビット内配管保護	・ 施工する ・ 施工しない
	5 方式	・ 自然排水 ・ ポンプ排水
	6 管	・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (J I S K 6 7 4 1) (・ VP ※ VU)
	7 インバート併	・ SA 8形 ・ S5形 ・ 小口径
	8 インバート併用蓋	・ 塩化ビニル ・ 鋼鉄製 (・ MHA ・ MHB ・ 小口径用防護ハット)
	9 排水継手	・ RA 8形形 ・ SC型 ・ 小口径
	10 排水用通気	・ 塩化ビニル ・ 鋼鉄製 (・ MHA ・ MHB ・ 小口径用防護ハット) ・ グレーチング ・ 鉄板製 φ 60mm
	11 埋設深さ	・ 300mm以上 (車両道路以外) ・ 600mm以上 (車両道路) ・ 勾配による。
12 その他	・ 配管工事完了後、防露工事前に監督員立会の上、通水試験を行う。 ・ 配管途中、埋戻し前又は配管完了後、防露工事前に監督員立会の上高水試験を行う。	
給湯設備	1 方式	・ 単管式 ・ 複管式
	2 管	・ 鋼管 (J I S H 3 3 0 0) (・ Mタイプ ・ ヒタイプ) ・ 被覆鋼管 (呼び径20までとする) ・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (J I S G 3 4 4 2) S G P W ・ 保温付被覆鋼管 (J I S H 3 3 0 0 の外面に発泡断熱材 (14mm以上) で被覆したもの) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (J I S G 3 4 4 8) S U S 3 0 4 ・ 架橋ポリエチレン管 ・ ポリブテン管
	3 弁	・ J I S 1 0 K ・ J I S 5 K
	4 熱媒	・ ホイラー (・) ・ 給湯器、湯沸器 (・)
	5 節湯水栓	・ 電気温水器 (・) ・ ヒートポンプ式給湯器 (・)
	6 その他	・ ステンレス製 (・) ・ 鋼板製 (・) ・ コンクリート埋設管内の保温はアスファルトジュート1回巻きとする。 配管終了後、保温施工前に監督員立会の上、規定の水圧試験を行う。
消火設備	1 管	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (J I S G 3 4 4 2) S G P W ・ 圧力配管用炭素鋼管 (第2種亜鉛メッキ製品) (J I S G 3 4 5 4) S T P G ・ 配管用炭素鋼管 (J I S G 3 4 5 2) S G P ・ 耐火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (W S P 0 4 1) S G P - V S ※ 消防用配管は、消防法令に適合するものとする。
	2 弁	・ J I S 1 0 K
	3 消火栓箱	・ 総合形 (・ HB-1A ・ HB-1B) ・ 単独形 (・ HB-2A ・ HB-2B) ・ 総合形 (・ HB-4A ・ HB-4B) ・ 消火器箱併設形 (・ HB-1AS ・ HB-1BS) ・ ステンレス製 (・) ・ 鋼板製 (・)
	4 水源用水栓	・ 認定型 65φ × 30 L/min × 0.1 m = 5.5 kWh × 1台
	5 消火ポンプユニット	・ 標準型 ・ 防塵型
	6 ポンプ基礎	・ (・) 型 (・) 本 ・ 収納箱共 ・ 置台共 ・ 壁掛フック共
7 消火器	イ) 呼吸タンクの保温 ・ 施工しない ・ 施工する ロ) 充水タンクの保温 ・ 施工しない ・ 施工する ハ) 消火配管の保温は次による。 ① 屋内消火栓用 ・ 施工しない ② 施工する ・ スプリンクラー用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ 連絡給水用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ 連絡取水用 ・ 施工しない ・ 施工する	
8 保温		
9 その他	水圧試験及び消防用設備等の機能等についての試験基準に基づく外観試験及び性能試験を行う。	
浄化槽設備	1 処理種別	・ 小規模合併処理 ・ 合併処理 ・ 単独処理槽 ・ 放流水質 (・ BOD mg/l 以下 ・ COD mg/l 以下 ・ T-N mg/l 以下 ・ T-P mg/l 以下)
	2 構造	・ 分離槽ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式 ・ 浮遊ばっ気方式 ・ その他 (・)
	3 形式・容量	・ ユニット型 (・) 型 人槽 /日 ・ 現場施工型 (・) 人槽 /日
	4 排水方式	・ 自然排水 ・ ポンプ排水 (・)
	5 マンホール	・ MHA型 ・ MHB型 ・ 製造者の規格品
	6 その他	工事施工後、6ヶ月間は試験運転調整とし、処理水試験の報告書を作成し、浄化槽法による法定検査を受注者の責任において受ける。 槽の水張り試験及び配管の高水、水圧、通水、空気圧試験を行う。 無償保守点検期間中の消耗薬剤については、受注者において準備し、期間終了後の引継ぎまでに必要薬剤名やその量を報告する。

ガス設備	1 種別	・ 都市ガス ・ 液化石油ガス (引野小、春日小)																			
	2 管	・ 配管用炭素鋼管 (J I S G 3 4 5 2) (白管) ・ 圧力配管用炭素鋼管 (J I S G 3 4 5 4) (黒管) ・ ガス用ステンレス鋼フレキシブル管 ・ ガス用ポリエチレン管 (J I S K 6 7 7 4) ・ ポリエチレン被覆鋼管 (J I S G 3 4 6 9) ・ 塩化ビニル被覆鋼管																			
	3 継手	・ 鋼継手 (重和メッキ) ・ PLS継手同等品以上 ・ 溶接継手																			
	4 ブロハンガス集合装置	・ (・) kg (・) 本立 ・ 無																			
	5 機器等	・ バルク貯槽 (・) kg ・ 型式 ・ 構造 ・ 別記による																			
	6 遮断装置等	・ 遮断弁 ・ ガス漏れ検知器 ・ 取付は (・ 本工事 ・ 別途工事) とする。 ・ 配線接続は (・ 本工事 ・ 別途工事) とする。 コンローラーは圧力確認装置とする。																			
	7 その他	・ 本工事は、当地区ガス会社責任施工とする。 気密試験は、配管途中埋戻し前又は、配管完了後監督員立会の上試験を行う。																			
空調設備	1 設計条件	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">条件</th> <th colspan="2">夏</th> <th colspan="2">冬</th> </tr> <tr> <th>湿度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>湿度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> </tr> <tr> <td>夏 季</td> <td>35.0 °C</td> <td>67.1 %</td> <td>28.0 °C</td> <td>50.0 %</td> </tr> <tr> <td>冬 季</td> <td>0.1 °C</td> <td>71.5 %</td> <td>19.0 °C</td> <td>40.0 %</td> </tr> </table> <p>※ 湿度調整機能がない設備については、成行とする。</p>	条件	夏		冬		湿度 (DB)	湿度 (RH)	湿度 (DB)	湿度 (RH)	夏 季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 %	冬 季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 %
	条件	夏		冬																	
		湿度 (DB)	湿度 (RH)	湿度 (DB)	湿度 (RH)																
	夏 季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 %																
	冬 季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 %																
	2 冷水・温水・冷却水	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (J I S G 3 4 4 2) S G P W ・ 配管用炭素鋼管 (白管) (J I S G 3 4 5 2) S G P ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (J I S G 3 4 4 8) S U S 3 0 4																			
	3 高気・油管及び冷媒管	・ 配管用炭素鋼管 (黒管) (J I S G 3 4 5 2) S G P ・ 断熱材被覆鋼管 (J C D A 0 0 0 9)																			
	4 ブライン管	・ 配管用炭素鋼管 (黒管) (J I S G 3 4 5 2) S G P																			
	5 給水及び排水管	給、排水設備の項による。																			
	6 ファンコイルユニット及びパッケージエアコン	・ 床置形 ・ 天井形 (・ 露出 ・ 隠ぺい形 ・ カセット形)																			
	7 フレキシブルジョイント	・ ステンレス製ベローズ形 ・ 合成ゴム製																			
	8 吹出口・吸込口	・ 枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ・ アルミニウム製																			
9 防塵・防火ダンパー	・ 防塵ダンパー (SD) ・ 防火ダンパー (FD) ・ 防塵防火ダンパー (SFD) ・ 防塵ダンパーは ・ 電気式 ・ ダンパー復帰機構は ※ 遠隔式 ・ 手元式																				
10 風道	・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可) ・ 亜鉛鉄板 (空調、換気、排煙) ・ 鋼板製 (排煙) (※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト) 長方形ダクトは: ※ コーナーポルト工法 (・ 共振工法 ・ スライドオンフランジ工法 ・ アングルフランジ工法)																				
11 冷水管の空気抜	消音材を内貼りした風道、チャンパーは防露寸法は内法寸法とする。 ・ チャンパー前後の風量測定口は、防露した箇所に行ける。 ・ 空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜弁を設ける。自動空気抜弁は、元バルブ付とする。																				
12 その他	試験は、配管途中若しくは隠ぺい、埋戻し前又は配管完了後の塗装又は保温施工前に行う。 空気調和設備機器取付完了後試験運転調整を行い、風量、温度、湿度及び騒音の測定を行い、測定表を提出する。 ・ 冷蔵及び吸収塔等の設備については、回収後適正に破壊処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ・ 業務用冷凍空調機器は、「フロン排出抑制法」に従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 法に基づく機器台帳を製作し監督員に提出する。 ・ 特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法) の対象となるものは、同法の定めに従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ※ 機器台帳による。 ・ 空気調和機等又はフィルターキャンパーの騒音値の数値 (100) %を予備品 (持付) として納める。																				
13 予備品等																					
換気設備	1 ダクト	低圧ダクト (・ スパイラルダクト ・ コーナーポルト工法 (・ 共振 ・ スライド ・ アングル工法)) とする。 厨房系統の排気用ダクトは標準仕様書よりも一層手厚いものを使用する。 厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。 ・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可)																			
	2 風量測定口	取付位置は (・ 露出した位置 ・ 通気道風機吐出ダクト又は吸込ダクト ・ 外気取入れダクト) とする。																			
	3 ダンパー	空気調和設備の当該項目による。																			
	4 排気ダクトのシール	・ 浴室 (・) 室、換気室を含む) 系統																			
	5 チャンパー	空気調和設備の当該項目による。																			
	6 保温	下記ダクトの保温を行う。 ・ 全熱交換用ダクト (保温の厚さ25mm、範囲は防露による。) ・ (・) 前部、湯沸室、) のダクト (仕様はh・(イ)・(ロ)とし範囲は防露による。) ・ DAダクト 機器から外壁の間 (保温の厚さ25mm) ・ EAダクト 外壁より1m (保温の厚さ25mm)																			

自動制御設備	1 中央監視制御装置	・ 有り (構成機能範囲は防露による) ・ 無し						
	2 電源装置	・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要						
	3 計装工事の配線	屋外、屋内露出の配線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。						
特記事項	1 広島県工事中情報共有システムへの登録	受注者は、次表に従い、情報共有システムへ登録し利用する。 <table border="1"> <tr> <th>金額</th> <th>利用形態</th> </tr> <tr> <td>設計金額3,500万円以上</td> <td>発注者指定型</td> </tr> <tr> <td>当初契約金額500万円以上</td> <td>受注者希望型</td> </tr> </table> <p>発注者指定型の場合、システム利用料を別途見込んでいる。 本工事で利用する情報共有システム (広島県工事中情報共有システム) http://www.hdbokuk.or.jp/kouji/jyouisaisu2.html 受注者は、情報共有システムの利用の有無について、契約後すみやかに発注者にその旨を届出し決定すること。 受注者は、情報共有システムを利用する場合、(一社)広島県土木協会に利用申し込みを行い利用料を支払うこと。 情報共有システムの利用は次によること。 ・ 福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領 (建築工事) ・ 情報共有システム利用手引 (建築工事)</p>	金額	利用形態	設計金額3,500万円以上	発注者指定型	当初契約金額500万円以上	受注者希望型
	金額	利用形態						
設計金額3,500万円以上	発注者指定型							
当初契約金額500万円以上	受注者希望型							

工事場所
(福山市蔵王町四丁目16番1号)



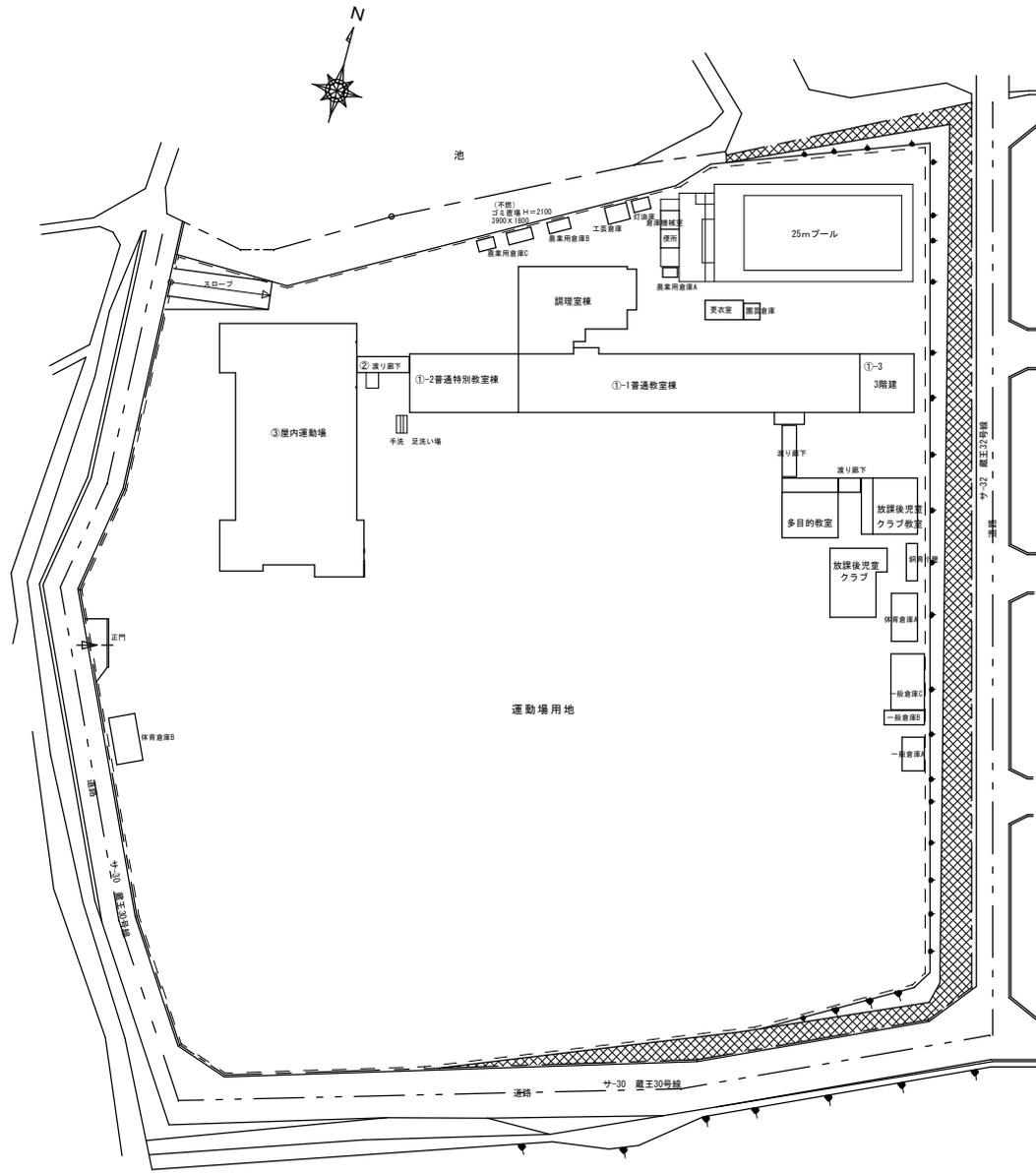
付近見取図

特記事項

1. 工事に際し、児童の安全に万全を期すよう建物管理者と十分に協議を行う事。
2. 作業内容により学校運営上問題を生じるおそれのある場合は、本市係員と協議の上施工する事。(騒音を伴う作業等)
3. 改修切替配管等は、建物管理者、本市係員と協議の上可能な限り休日作業とする。
4. 現場の納まり上、設計図書による事が困難な場合は、本市係員と協議の上指示を受ける事。
5. 本工事の施工に伴い、既存施設を壊したり破壊した場合、既存部分に言い補修をする。
6. 天井張り替、取外し、再取付、コア穴明及び補修、コンクリート、ほつり及び補修等は、すべて本工事とする。

凡例

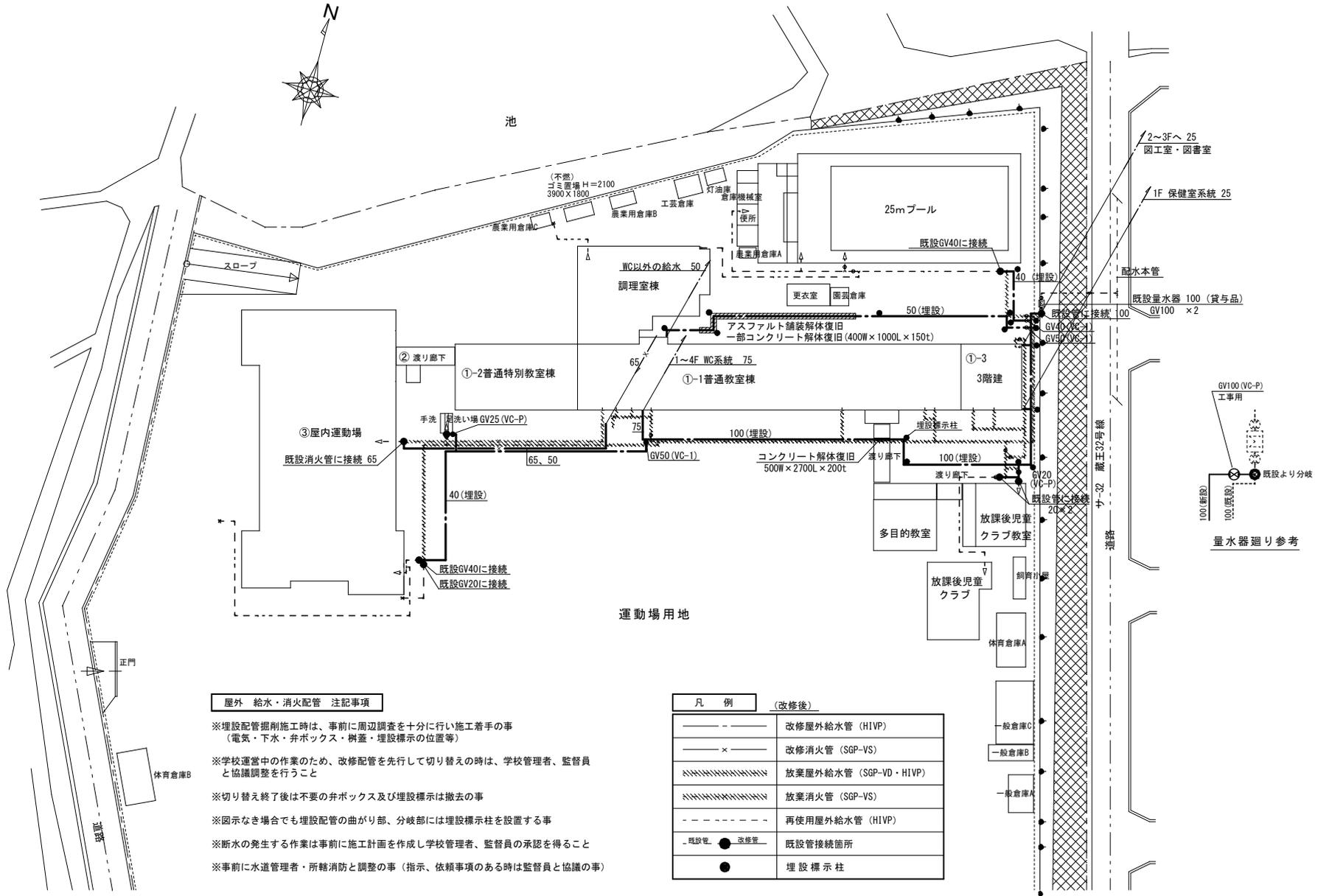
記号	管種	管材	備考
—●—	給水管	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 H1VP	屋内外配管全般
—○—	給水管	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 H1VP	地中埋設管
—x—	消火栓管	配管用炭素鋼管 SGP-S	屋内配管全般
—x—	消火栓管	消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 SGP-VS	地中埋設管
—■—	既設管接続		



配置図 S=1/600

2023年 12月	課長	次長	課長補佐	課長	部長
福山市教育委員会					
施設課					

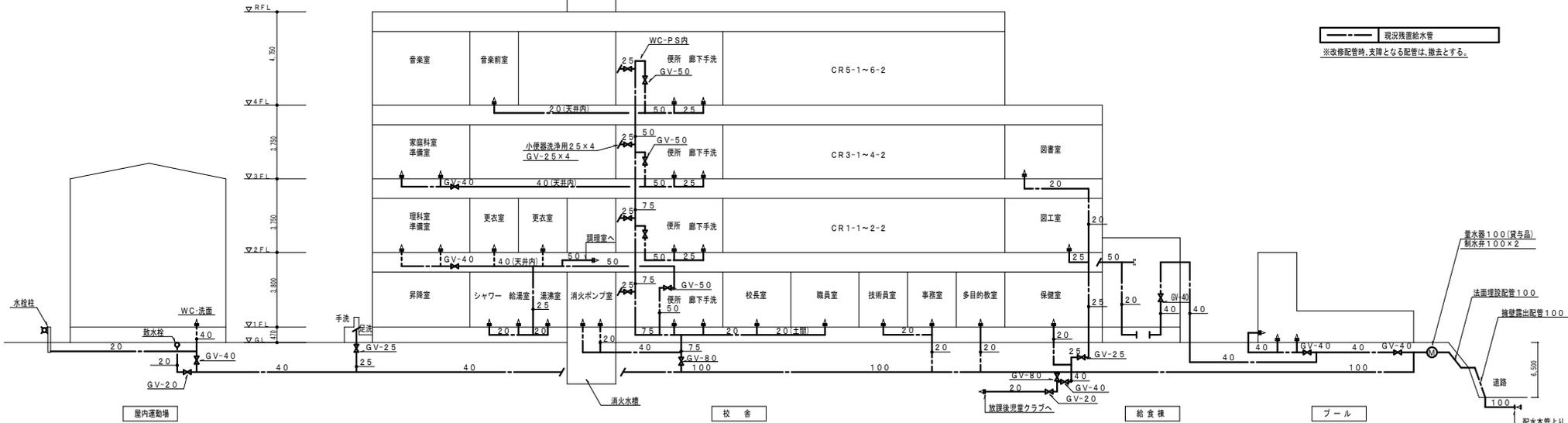
工事名称	福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事	日付	2023年 12月	I. 設備企画	図面番号 M/03
図面名称	付近見取図・配置図	縮尺	1:600		
			〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877		



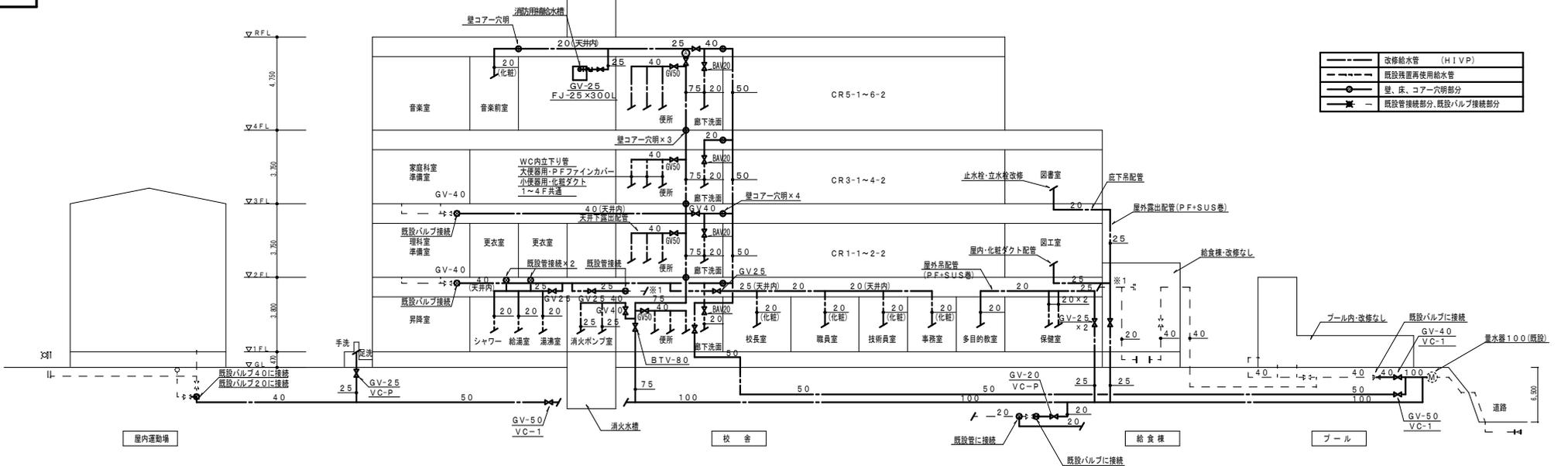
配置図 S = 1/400

工事名称	福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事	日付	2023年 12月	I. 設備企画	図面番号 〒721-0952 広島県福山市堀野五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877
図面名称	屋外 給水・消火配管図 (改修後)	縮尺	1:400		

改修前



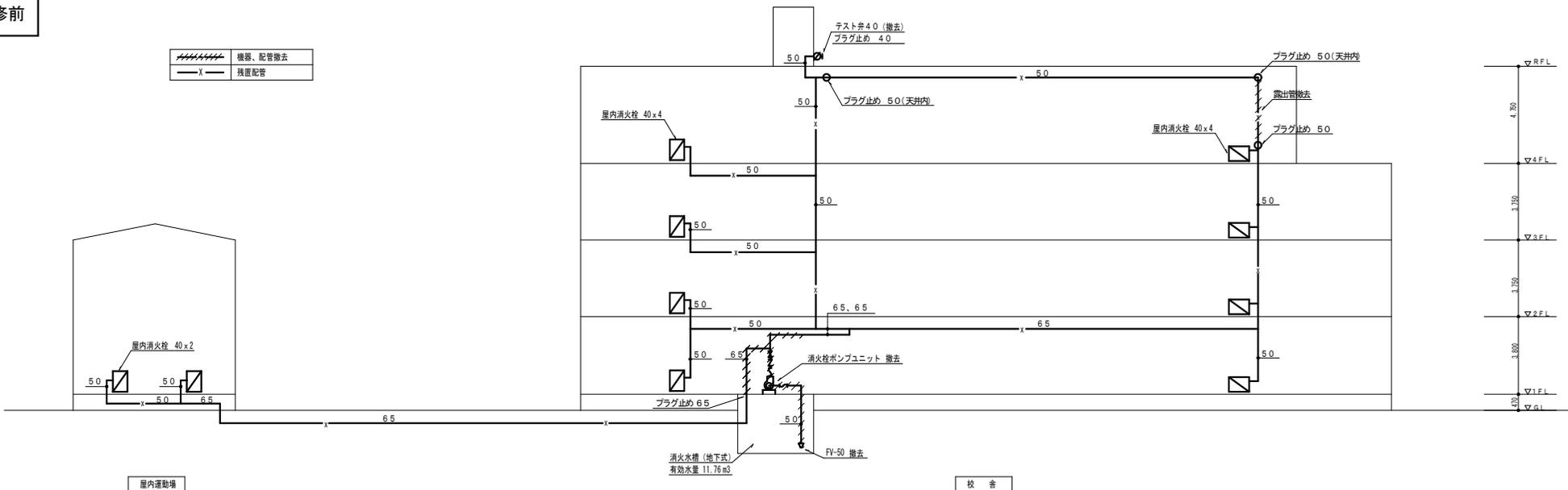
改修後



工事名称	福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事	日付	2023年 12月	I. 設備企画	図面番号 721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877
図面名称	給水設備系統図 (改修前) (改修後)	縮尺			

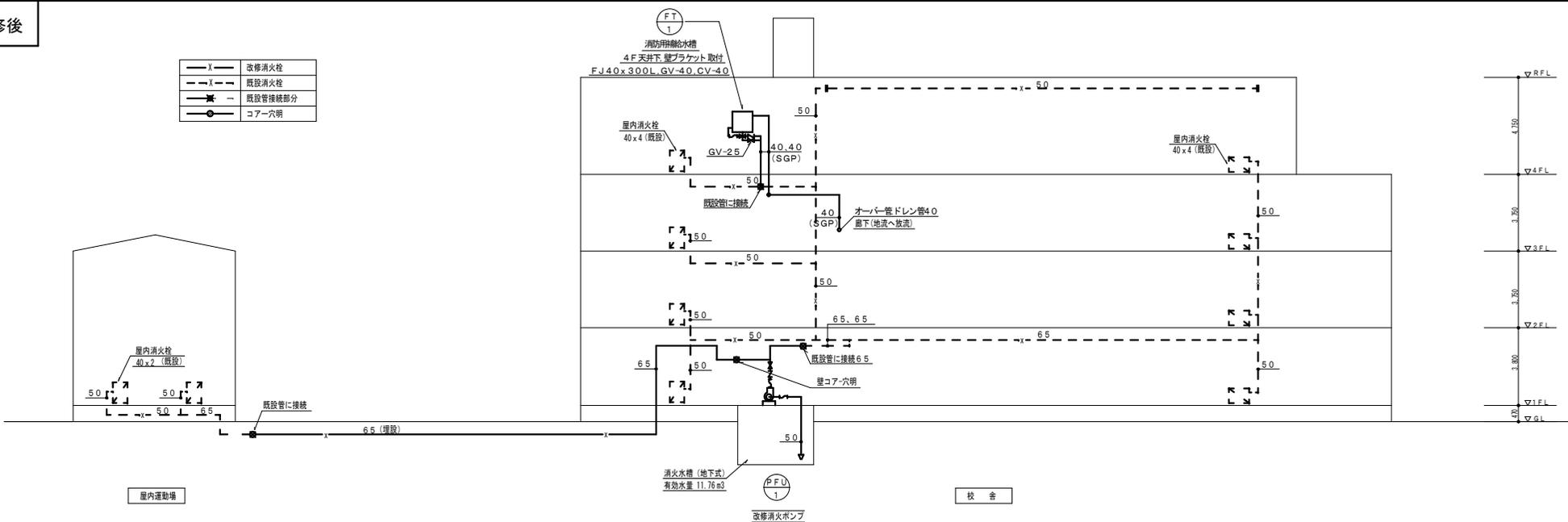
改修前

	機器、配管撤去
	残留配管



改修後

	改修消火栓
	既設消火栓
	既設管接続部分
	コア穴明

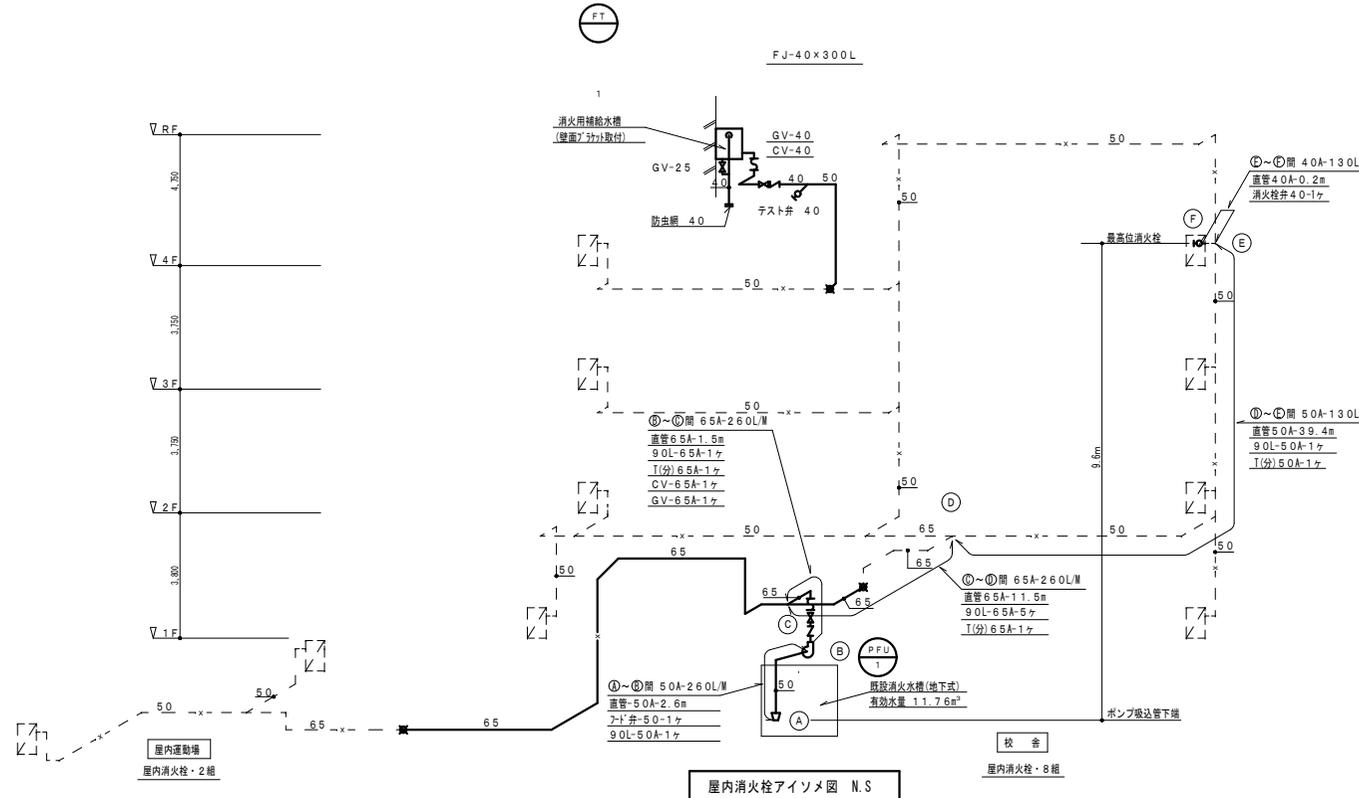


工事名称	福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事	日付	2023年 12月	I. 設備企画	図面番号 M / 07
図面名称	消火設備系統図 (改修前) (改修後)	縮尺			
				〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	

屋内消火栓計算書		配管の算定、配管の摩擦損失水頭 (h ₂)												
1. 水源	必要水量 2.6m ³ ×2=5.2m ³ 既設消火栓有効容量 11.76m ³	区間	流量 [l/min]	流速 [m/s]	管径	局部抵抗の相当長L' [m] 又はK				実長 L [m]	換算長 L'+L' or L'/(1-K)+L' [m]	単位抵抗 R [kPa/m]	区間抵抗 R(L'-L') [kPa]	備考
						局部抵抗の種類	1個当りの相当長	数量	計又はK [m]					
2. ポンプ吐量 150L/min×2=300L/min		A~B	260		50	直管				2.6	13.1	2.93	0.38383	
						90°エルボ	1.6	1	1.6	10.5				
						フード弁	8.9	1	8.9					
3. ポンプ揚程 校舎	h1: 消防用ホースの摩擦損失水頭 3.6m h2: 配管の摩擦損失水頭 4.0m h3: 落差 9.6m H=(h1+h2+h3+17.0)×1.25 =(3.6+4.0+9.6+17.0)×1.25 =42.75=43m	B~C	260		65	直管				11.5	25.5	3.13	0.42255	
						90°エルボ	2.0	1	2.0	12.0				
						仕切弁	0.4	1	0.4					
		C~D	260		65	直管				11.5	25.5	3.13	0.79815	
90°エルボ	2.0					5	10.0	14.0						
チーズ(分)	4.0					1	4.0							
4. 屋内消火栓ポンプ仕様 50A×300L/M×4.3m×5.5kW(3φ200V)		D~E	130		50	直管				39.4	44.2	2.93	1.29506	
						90°エルボ	1.6	1	1.6	4.8				
						チーズ(分)	3.2	1	3.2					
		E~F	130		40	直管				0.2	7.2	9.44	0.67968	
消火栓弁	7.0					1	7.0	7.0						
												計	3.57927	→ 4.0

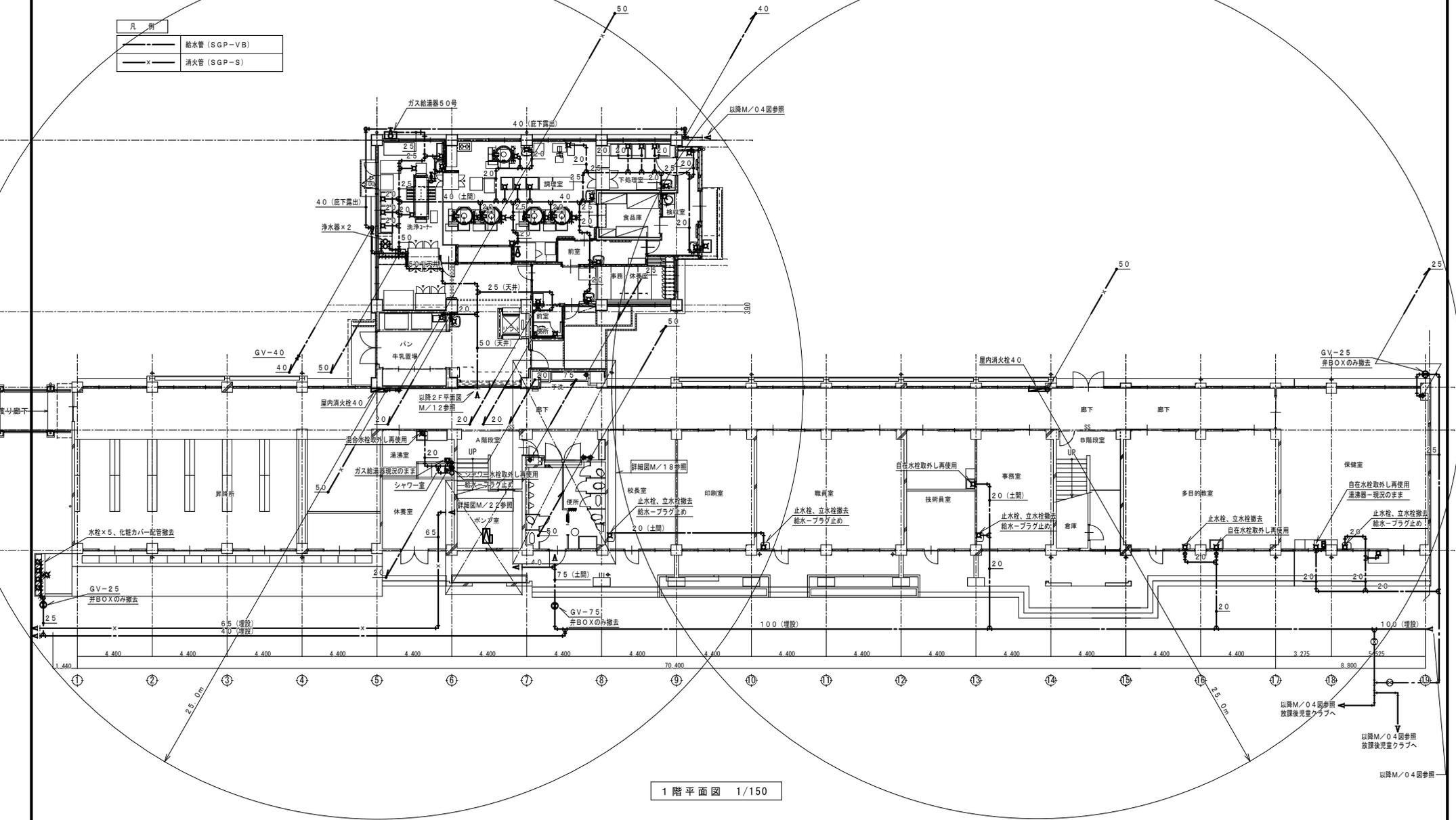
屋内消火栓ポンプ (新設)	
形式	電動機直動形消火栓ポンプユニット (認定品) 省スペース形
仕様	50A×300L/min×4.3m
電動機	5.5kW (3φ200V)
コンクリート基礎	既設再使用
備考	呼水槽 (SUS製)、制御盤 (起動リレー内臓)、補給水槽基板付
	漏電警報器、進相コンデンサ (国産省仕様)
	GV-65、CV-65、FV-50、サクシオンカバー-50
	FJ50×500L、FJ65×500L、他付属品共

消防用補給水槽 (新設)	
形式	FRP製 (保温型)
寸法	0.5×0.5×0.7H
容量	100L
水平露度	KH=2.0
架台	ブラケット (溶融亜鉛メッキ)
備考	国産省仕様、他メーカー標準付属品一式



工事名称	福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事	日付	2023年12月	I. 設備企画	図面番号 F721-0952 広島県福山市増町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877
図面名称	消火設備 アイソメ図、計算書、機器リスト	縮尺	N.S		

凡 例	
	給水管 (SGP-VB)
	消火管 (SGP-S)

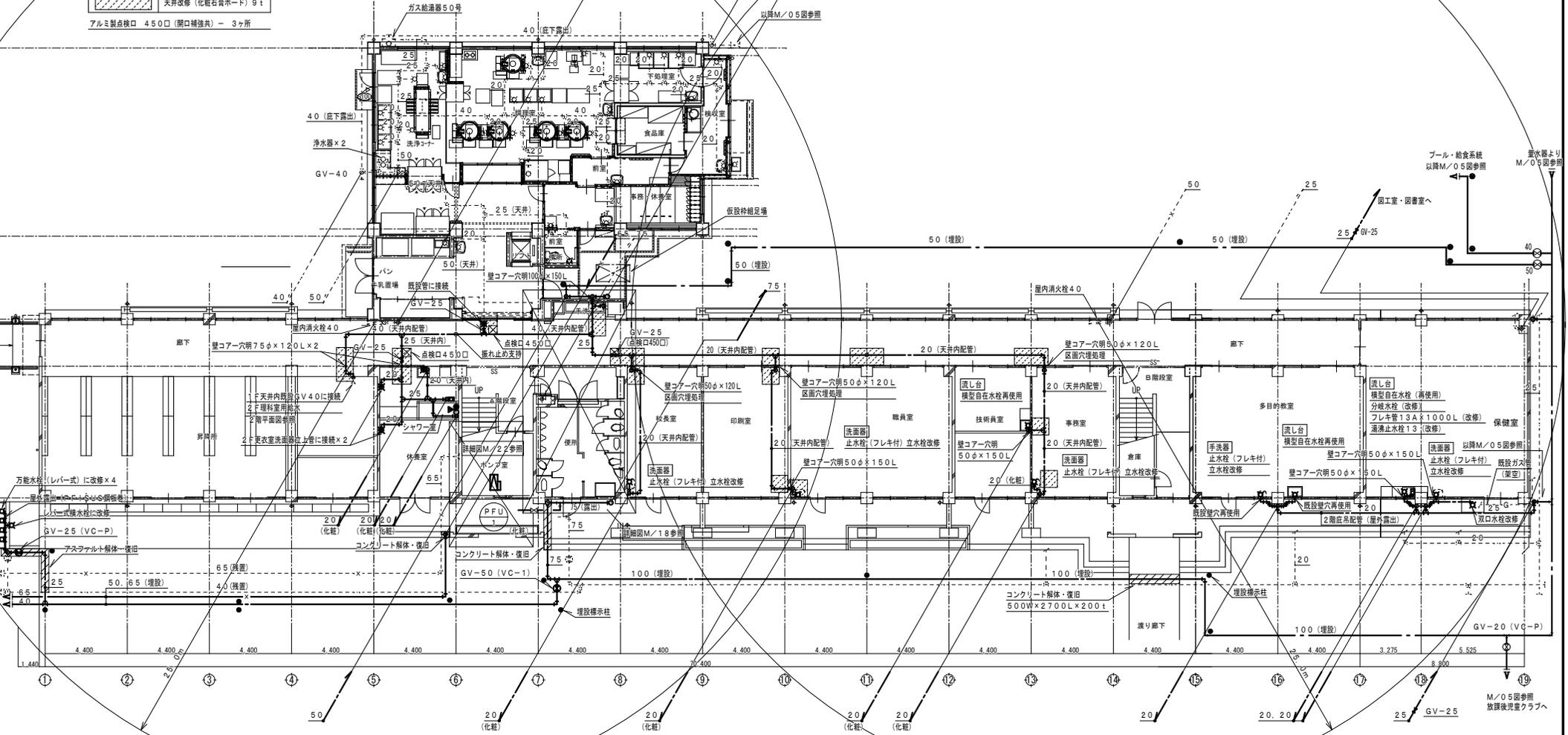


1階平面図 1/150

工事名称 福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事	日付 2023年 12月	I. 設備企画 〒721-0952 広島県福山市理町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	図面番号 M / 10
	図面名称 1階平面図 (改修前)		縮尺 1:150

凡 例	
	改修給水管 (H1VP)
	残置給水管 (SGP-VB)
	残置消火管 (SGP-S)
	天井改修 (化粧石膏ボード) 9t

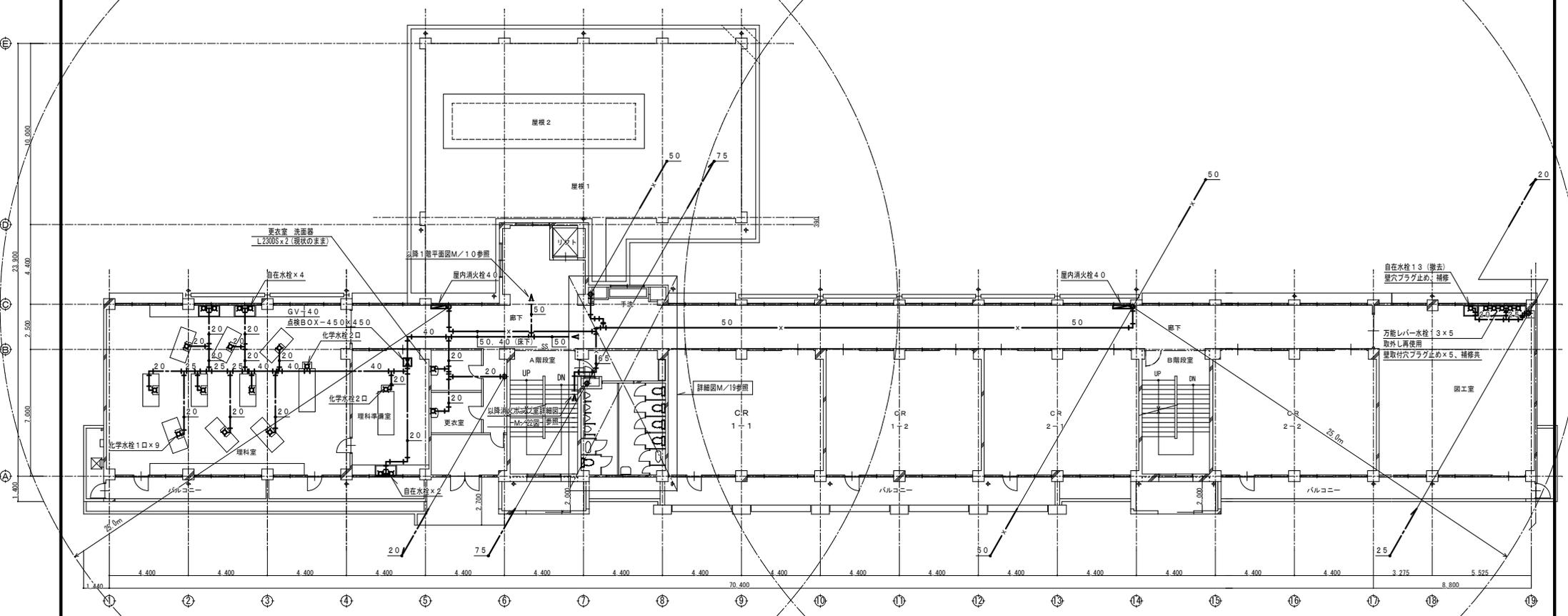
アルミ製点検口 450口 (開口補強共) - 3ヶ所



1階平面図 1/150

工事名称	福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事	日付	2023年 12月	I. 設備企画	図面番号 M / 11
図面名称	1階平面図 (改修後)	縮尺	1:150		

凡例	
	給水管 (SGP-VB)
	消火管 (SGP-S)

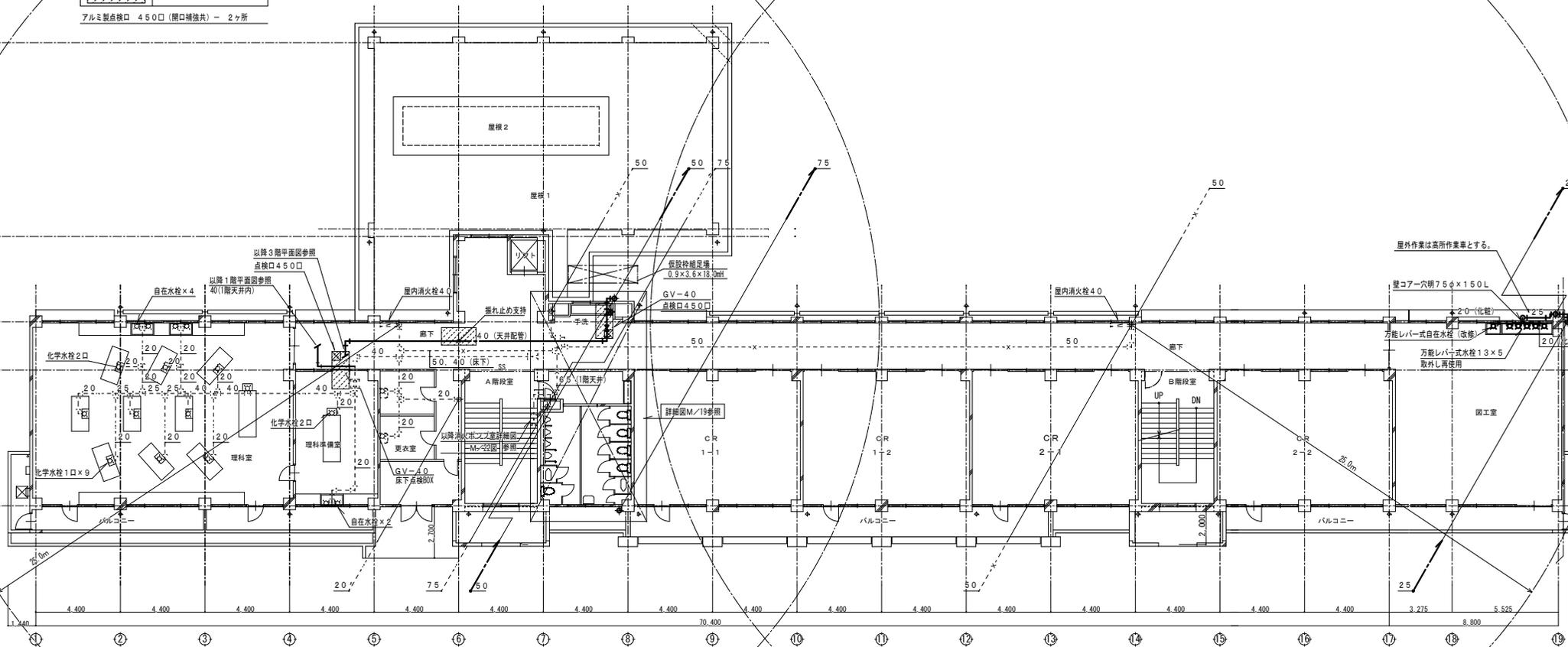


2階平面図 1/150

	工事名称	福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事	日付	2023年 12月	I. 設備企画	図面番号
	図面名称	2階平面図 (改修前)	縮尺	1:150		
						M / 12

凡 例	
	改修給水管 (H1VP)
	残置給水管 (SGP-VB)
	残置消火管 (SGP-S)
	天井改修 (化粧石膏ボード) 9 t

アルミ製点検口 4.50口 (開口補強共) - 2ヶ所



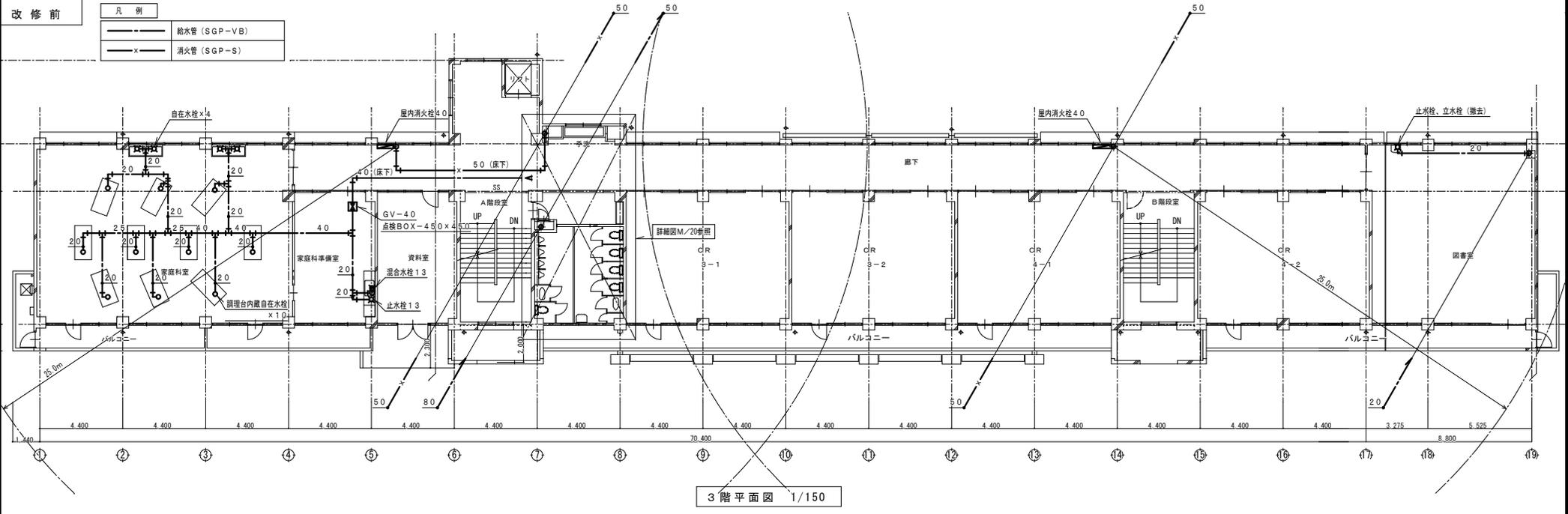
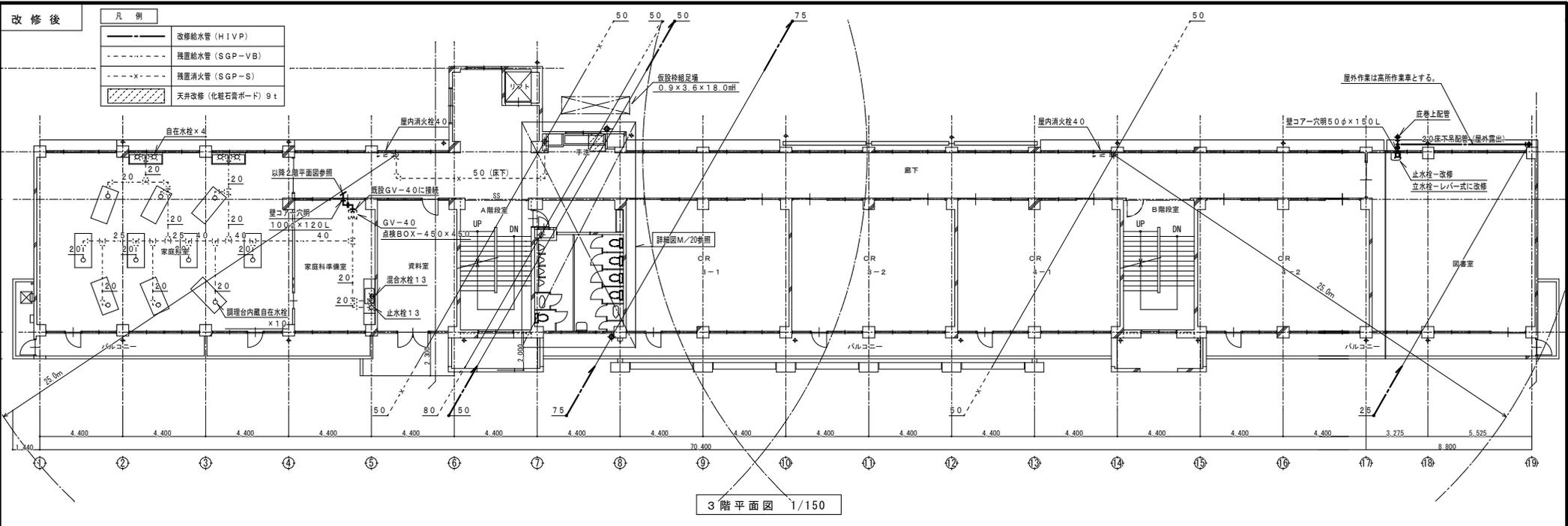
2階平面図 1/150

2023年 12月	課 員	次 長	課 長 補 佐	課 長	部 長
福山市教育委員会					
施設課					

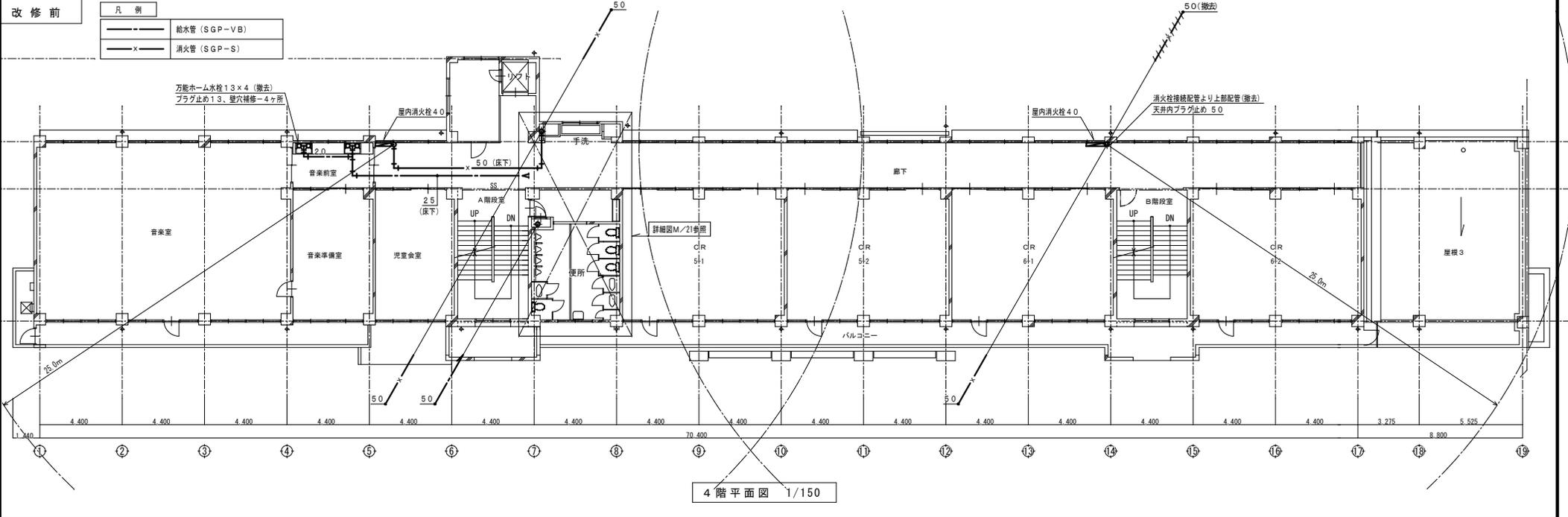
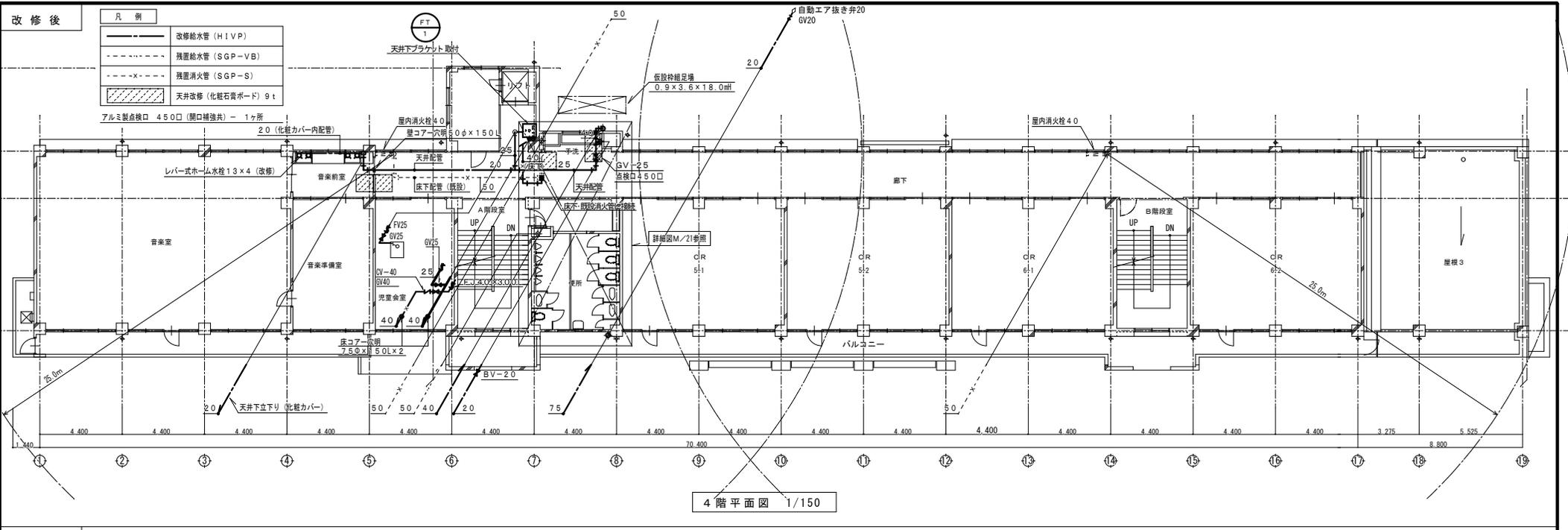
工事名称	福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事
図面名称	2階平面図 (改修後)

日 付	2023年 12月
縮 尺	1:150

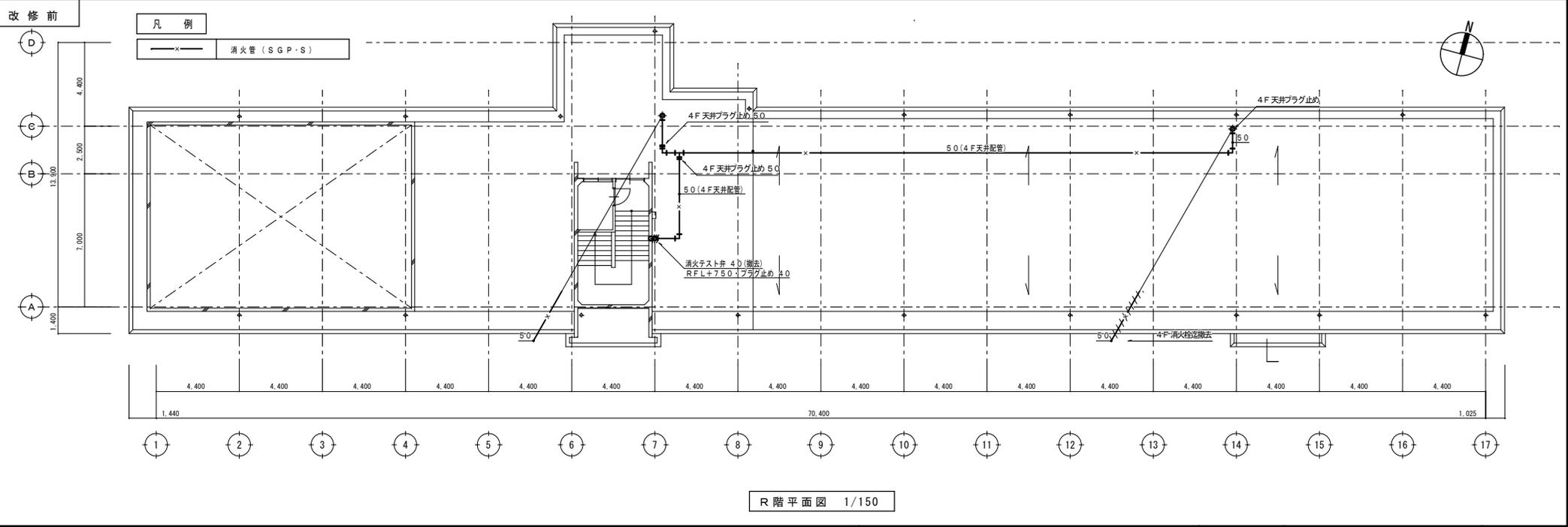
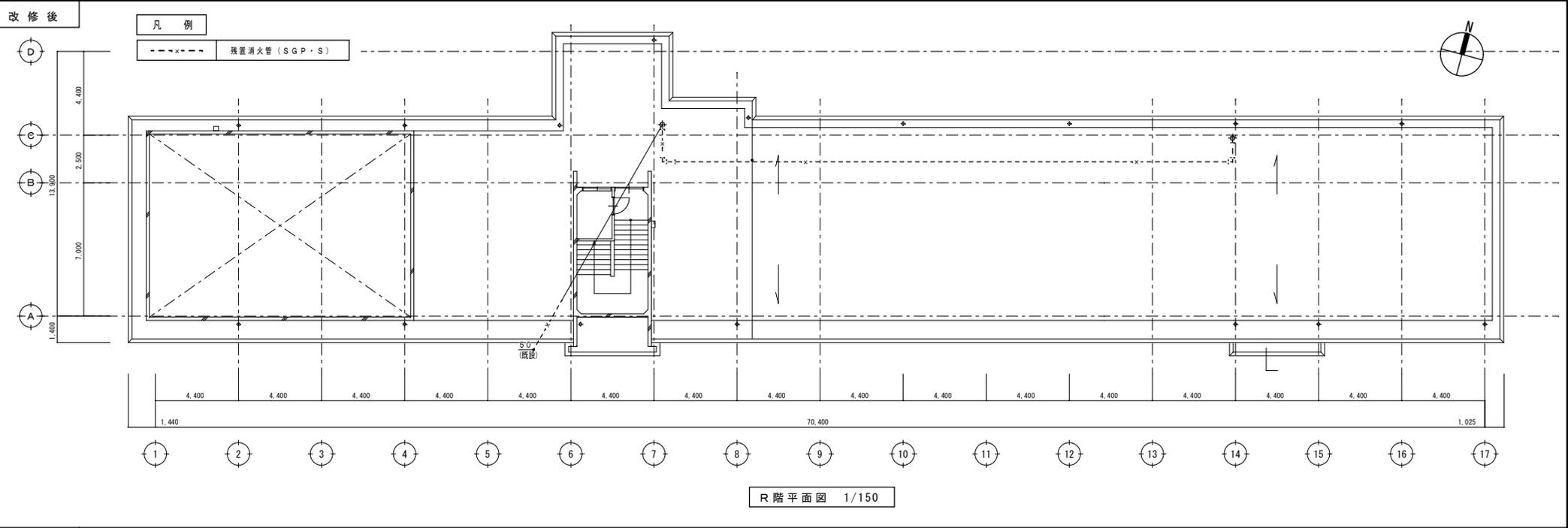
I. 設備企画	図面番号
F721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	M / 13



工事名称 福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事	日付 2023年 12月	I. 設備企画 〒721-0952 広島県福山市理町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	図面番号 M / 14
	図面名称 3階平面図 (改修前) (改修後)		

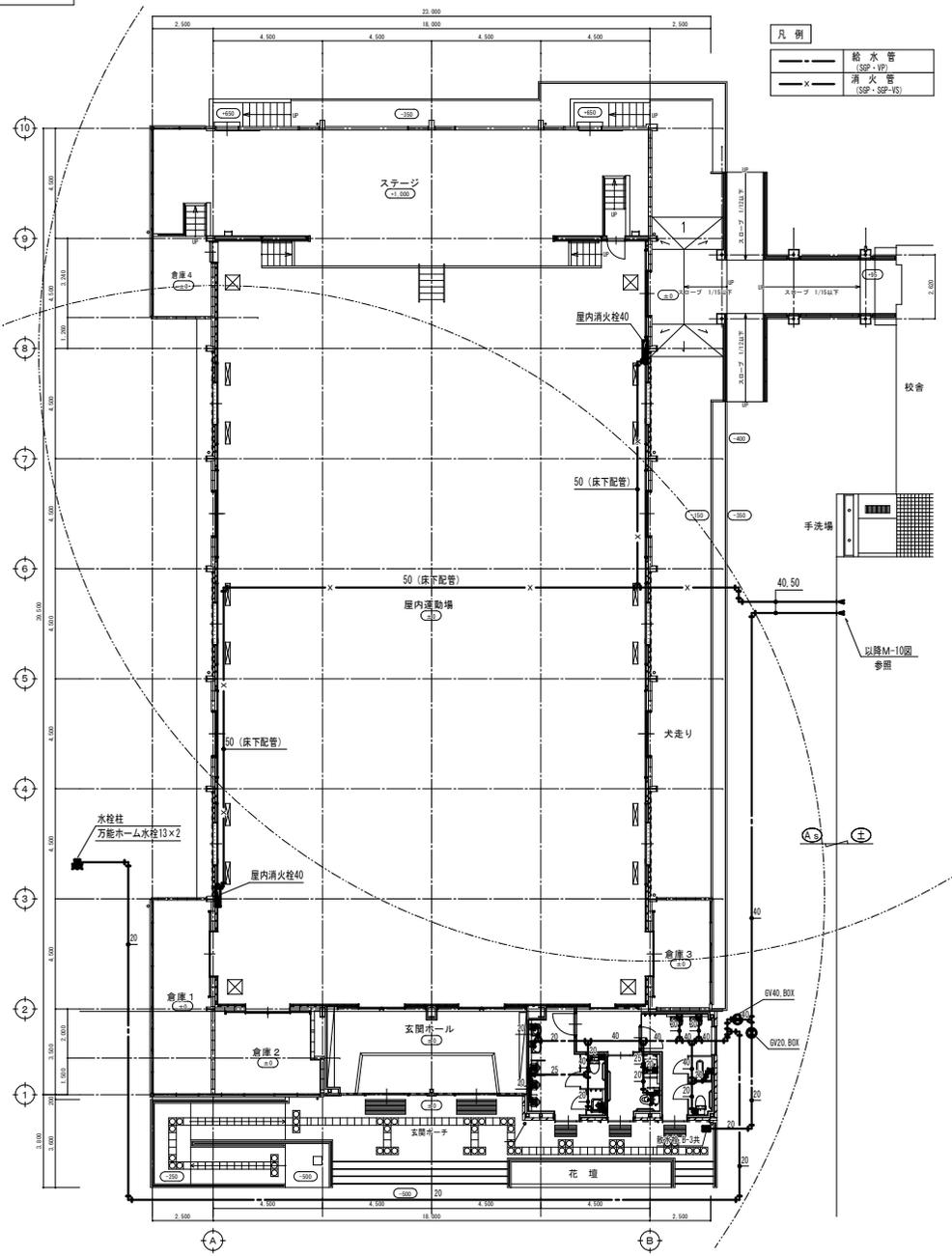


工事名称 福山市立蔵王小学校給水設備改修工事	日付 2023年 12月	I. 設備企画 〒721-0952 広島県福山市曙町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	図面番号 M / 15
	図面名称 4階平面図 (改修前) (改修後)		縮尺 1:150



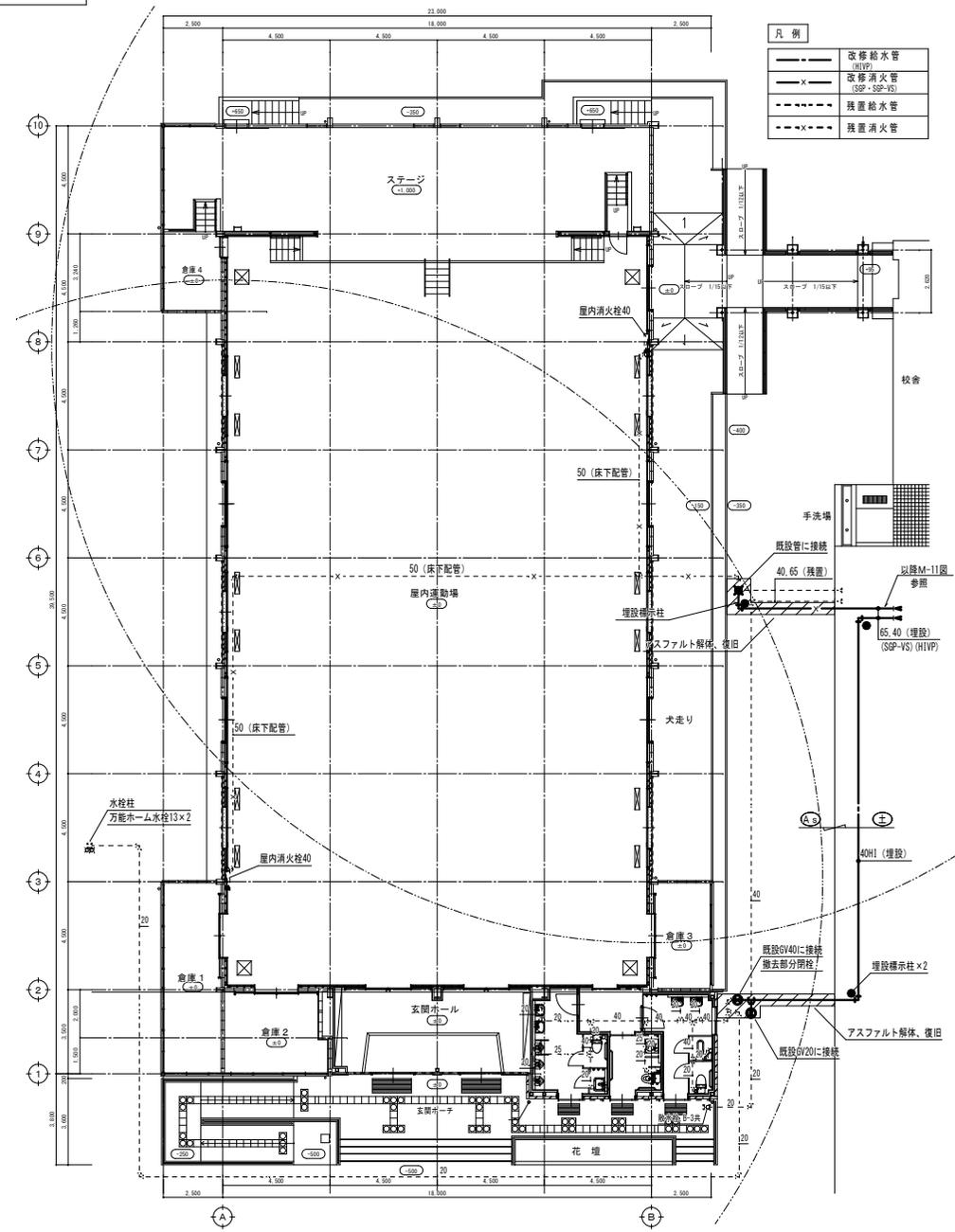
	工事名称	福山市立蔵王小学校給水設備改修工事	日付	2023年 12月	I. 設備企画	図面番号 F721-0952 広島県福山市理町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877
	図面名称	R階平面図 (改修前) (改修後)	縮尺	1:150		

改修前



1階平面図 1/150

改修後



1階平面図 1/150

工事名称 福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事

日付 2023年 12月

I. 設備企画

図面番号

図面名称 屋内運動場平面図 (改修前) (改修後)

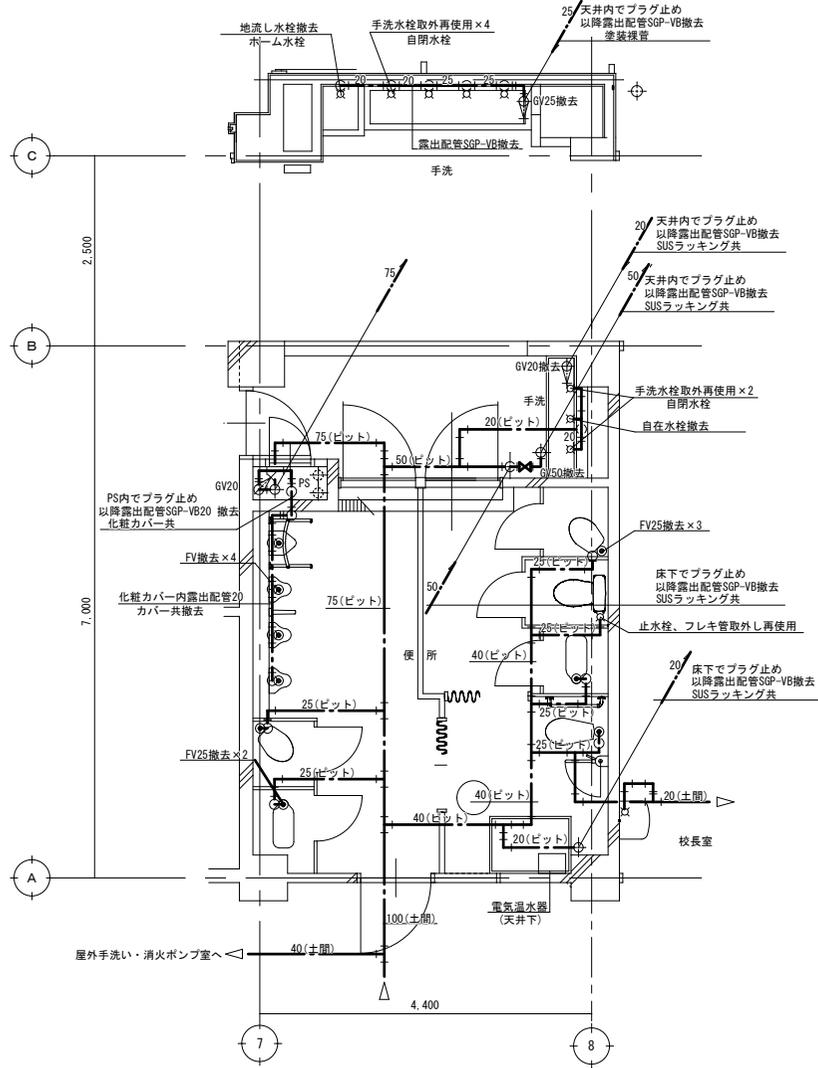
縮尺 1:150

〒721-0952
広島県福山市環町五丁目2番41号
TEL (084) 981-4877

M / 17

改修前

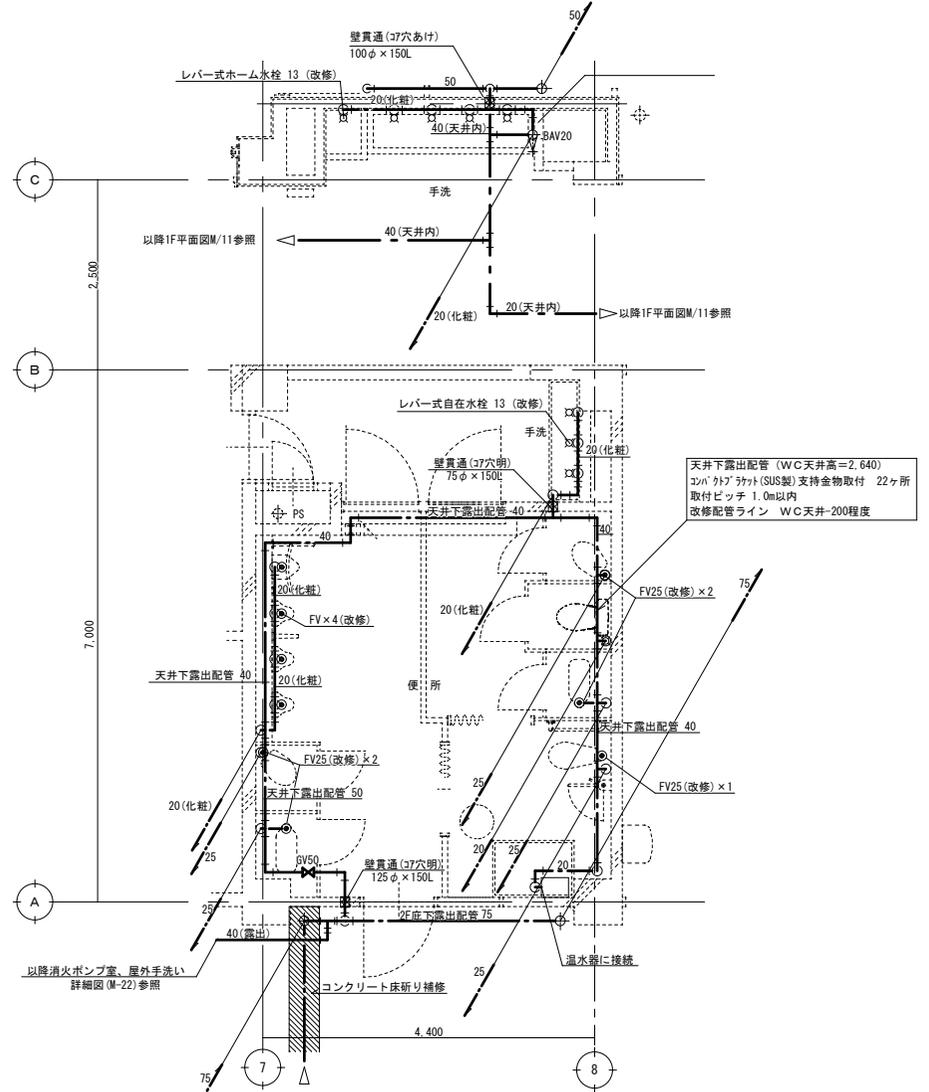
- ・大便秘用FVは、撤去し床下プラグ止めとし、床穴は補修する。
- ・大便秘器(タンク式)止水栓及びフレキ管は、取外し再使用する。
- ・小便器洗浄弁・給水配管・配管カバーは撤去する
- ・手洗場の自閉水栓は取外し再使用する。(廊下手洗い4個、WC手洗い2個)
- ・手洗場の自在水栓及びホーム水栓は撤去しレバーハンドル式に更新する。(2個)
- ・配管撤去後の床・壁・天井の貫通穴は穴埋補修する。



便所1階平面詳細図(改修前) S=1/50
※床下ピット内、PS内、壁内配管は残置とする。

改修後

- ・改修給水管は、すべてH1VPとする。
- ・図示露出配管部の(化粧)は、化粧カバー内配管とする。
- ・上記以外の露出部は、PF+ファイナカバー仕上とする。
- ・改修用の給水栓、給水器具は別紙リスト参照とする。
- ・天井内、弁設置部分の点検口、天井補修は改修平面図参照とする。



便所1階平面詳細図(改修後) S=1/50

工事名称	福山市立蔵王小学校給水設備改修工事	日付	2023年 12月	I. 設備企画	図面番号 〒721-0952 広島県福山市理町五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877
図面名称	1階便所詳細図(改修前)(改修後)	縮尺	1:50		

改修前

改修後

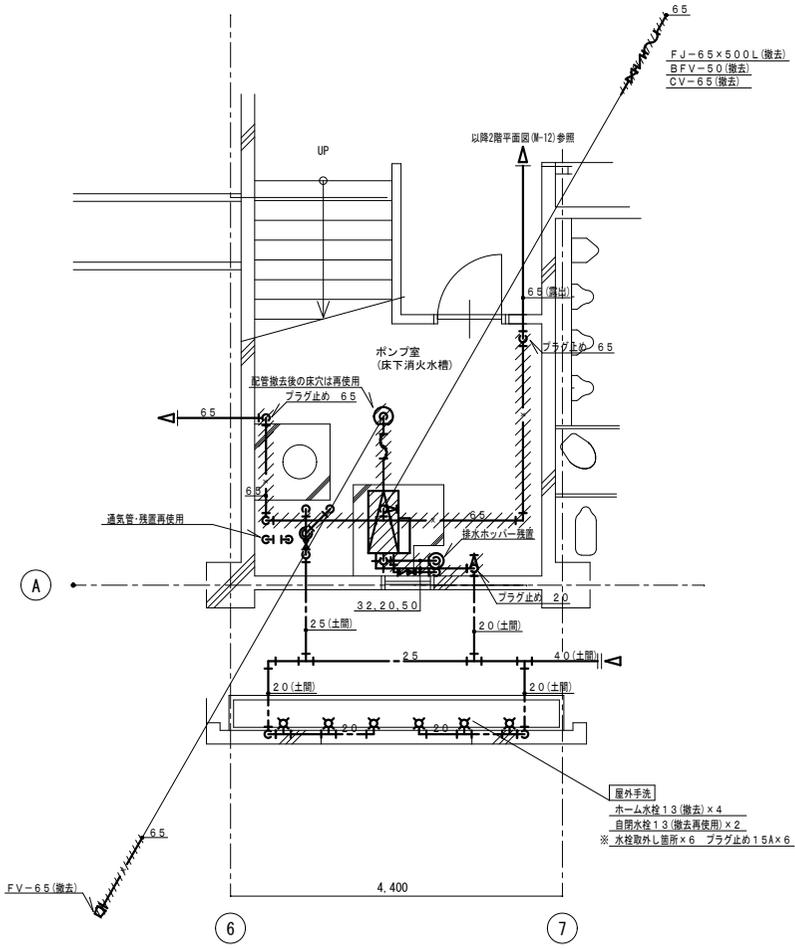
凡例

	撤去機器、配管、弁類
	消火管 (残置)
	給水管 (残置)

撤去消火栓ポンプ仕様 (撤去部分)	
50φ×300L/M×64M×5.5KW	
NXF50×50-3-65.5-e	
重量-169Kg	
※ コンクリート基礎は、残置再使用とする。 消火・給水管は、保温ラッキング(撤去部分)	

撤去弁類

BFV-65	×1
CV-65	×1
GV-20	×2
GV-32	×1
FJ-65×500L	×2
FV-65	×1



消火ポンプ室、屋外手洗詳細図 S=1:50 (改修前)

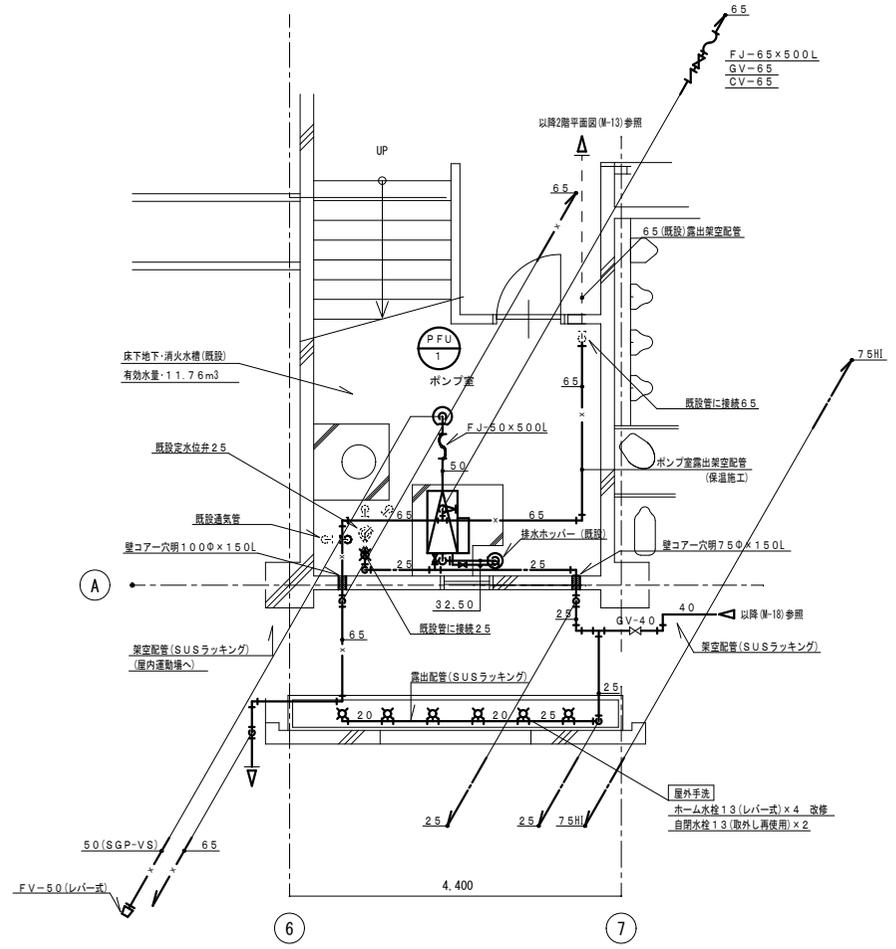
凡例

	改修 消火管 (SGP)
	改修 給水管 (HIVP)
	既設 消火管 (SGP)
	既設 給水管 (SGP-VB)
	既設管に接続ヶ所

※ 消火水槽内配管は、SGP-VSとする。

改修弁類

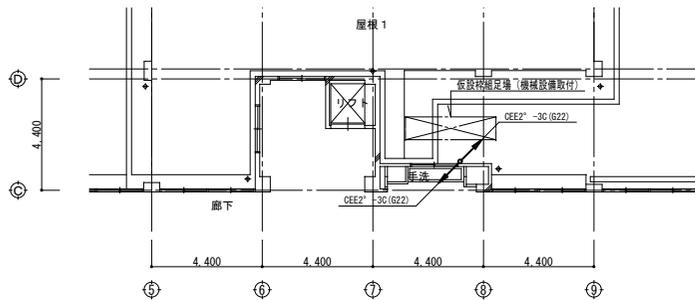
GV-65	(ポンプ付属品)
CV-65	(ポンプ付属品)
FV-50	(ポンプ付属品)
FJ-50×500L	(ポンプ付属品)
FJ-65×500L	(ポンプ付属品)
GV-20	
GV-32	(試験配管用)



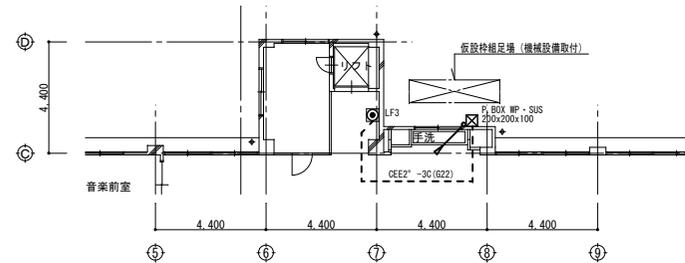
消火ポンプ室、屋外手洗詳細図 S=1:50 (改修後)

工事名称	福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事
日付	2023年12月
図面名称	消火ポンプ室屋外手洗詳細図 (改修前) (改修後)
縮尺	1:50

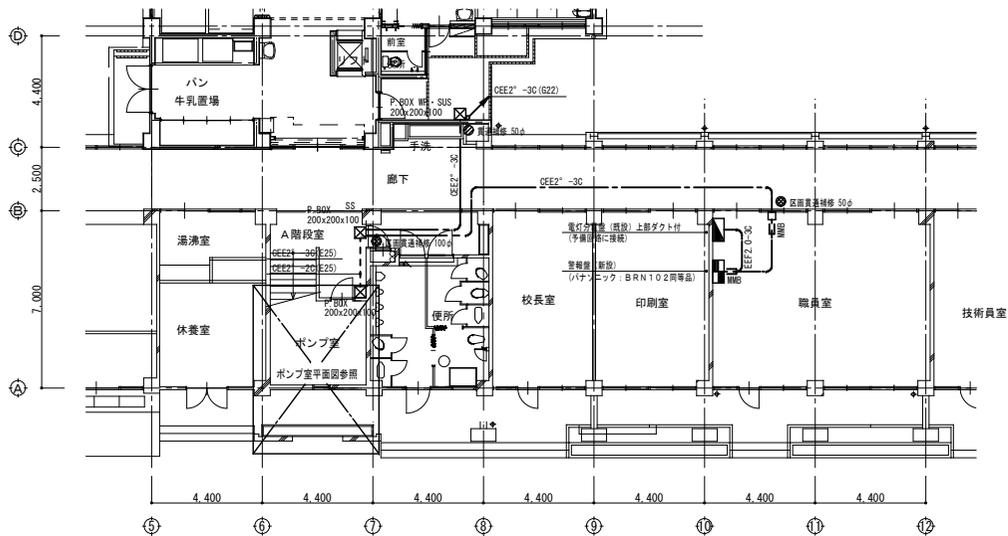
設備企画	図面番号
〒721-0952 広島県福山市理時五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	M/22



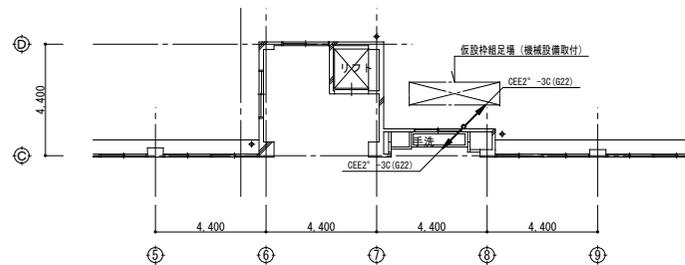
2階平面図 1/150



4階平面図 1/150



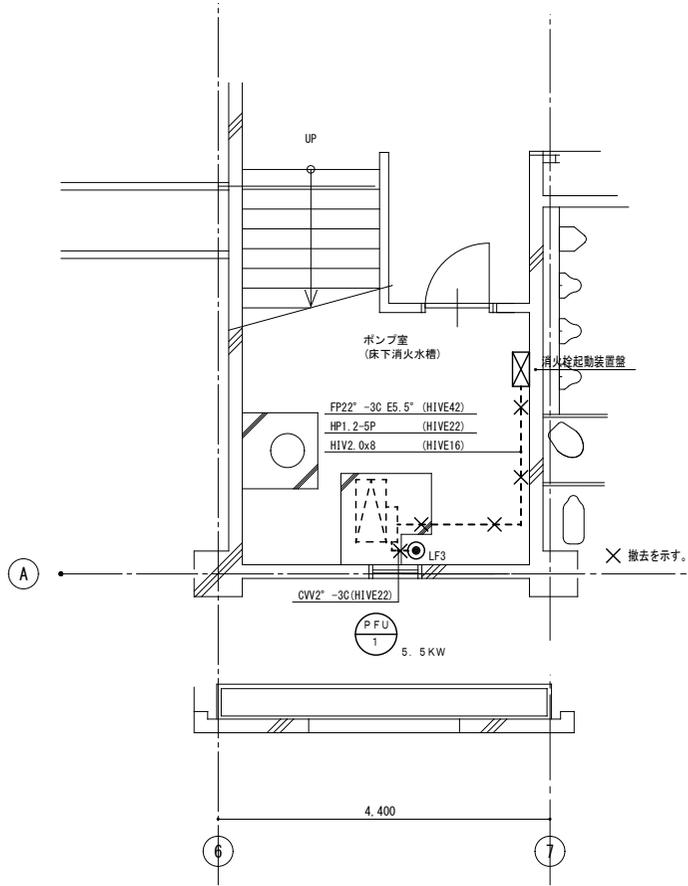
1階平面図 1/150



3階平面図 1/150

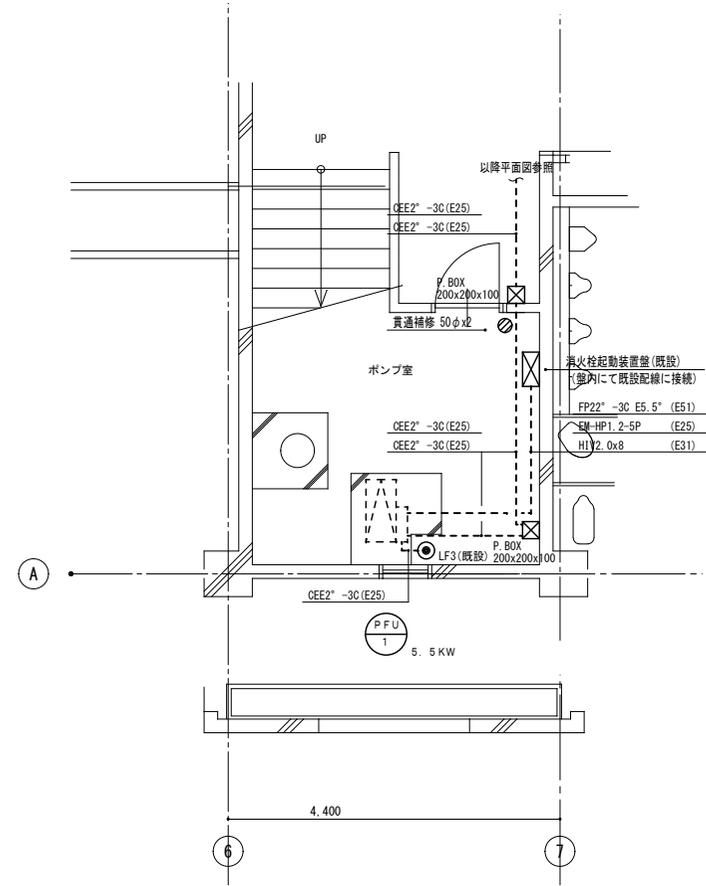
	工事名称 福山市立蔵王小学校給水設備改修工事	日付 2023年 12月	I. 設備企画	図面番号 M / 23
	図面名称 参考図 電気設備平面図 (別途工事)	縮尺 1:150	〒721-0952 広島県福山市理助五丁目2番41号 TEL (084) 981-4877	

改修前



消火ポンプ室平面詳細図 S=1:50 (改修前)

改修後



消火ポンプ室平面詳細図 S=1:50 (改修後)

工事名称 福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事
 図面名称 参考図
 消火ポンプ室電気設備図(別途工事)

日付 2023年12月
 縮尺 1:50

I. 設備企画
 〒721-0952
 広島県福山市曙町五丁目22番41号
 TEL (084) 981-4877

図面番号 M/24

参考数量書

§ 工事名称 福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事

§ 工事場所 福山市蔵王町四丁目16番1号

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

※ 「建築設備数量積算基準・同解説」 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

工事名称 福山市立蔵王小学校給水設備他改修工事

工事場所 福山市蔵王町四丁目16番1号

【工事概要】
・給水設備工事 一式
・消火設備工事 一式
・撤去工事 一式

別途工事
・電気設備工事 一式

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

機械設備工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
屋内給水設備		1	式		
計					
屋外給水設備		1	式		
計					
消火設備	屋内消火栓設備	1	式		
計					
撤去工事		1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

機械設備工事		屋内給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管 (HIVP)	屋内一般 20A	171	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管 (HIVP)	屋内一般 25A	49	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管 (HIVP)	屋内一般 40A	45	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管 (HIVP)	屋内一般 50A	14	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管 (HIVP)	屋内一般 75A	19	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管 (HIVP)	機械室・便所 20A	70	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管 (HIVP)	機械室・便所 25A	30	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管 (HIVP)	機械室・便所 40A	47	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管 (HIVP)	機械室・便所 50A	8	m			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 20A	1	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 25A	7	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 40A	2	個			
青銅仕切弁	10K(ねじ) 50A	4	個			
青銅ボール弁	10K(ねじ) 20A	4	個			
アイソングレブタフライ弁	10K(カエハー) 80A	1	個			

直接工事費 細目別内訳

機械設備工事		屋内給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
自動エア抜弁	20A	1	個			
フレキシブルジョイント	ベローズ形 25A	1	個			
レバー式横水栓	T200BSQ13C	8	個			
レバー式横水栓	T23BQ13C	3	個			
2口横水栓	T250SN	1	個			
レバー式自在水栓	T131SUN13V1	1	個			
レバー式自在水栓	T131AUN13V1	4	個			
洗面器用立水栓	T205QFRC	4	個			
洗面器用止水栓	TLC4A1F	4	個			
手洗器用立水栓	T205QFRC	2	個			
手洗器用止水栓	TLC4A1F	2	個			
小便器用FV	T60PR T62-16 TN117	15	個			
大便器用FV	TV565CP	9	個			
大便器用FV	TV585CP(低圧)	3	個			
分岐水栓	I3A	1	個			

直接工事費 細目別内訳

機械設備工事		屋内給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
止水栓	ストレット 13A	1	個			
フレキシブル管	13Ax750L	1	個			
給水管 保温	標仕保温材 屋内露出 合成樹脂製カハ [°] -1 20A	44	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋内露出 合成樹脂製カハ [°] -1 25A	26	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋内露出 合成樹脂製カハ [°] -1 40A	47	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋内露出 合成樹脂製カハ [°] -1 50A	8	m			
給水管 保温	標仕保温材 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 20A	1	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内, バイシャフト内 アルミガラス化粧筒 20A	72	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内, バイシャフト内 アルミガラス化粧筒 25A	9	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内, バイシャフト内 アルミガラス化粧筒 40A	37	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 20A	41	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 25A	36	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 40A	8	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 50A	18	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 80A	15	m			

直接工事費 細目別内訳

機械設備工事		屋内給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
保温化粧ケース		1	式			別紙 00-0002
ベースチャンセル	ステンレス製 A-200	17	か所			
コンバクトフケット	ステンレス製 B型	76	か所			
形鋼フケット門型	振れ止め支持用	2	か所			
機械はつり(ダイヤモンドカッターによる配管用貫通口)	100~150mm 50mm	9	か所			
機械はつり(ダイヤモンドカッターによる配管用貫通口)	100~150mm 75mm	10	か所			
機械はつり(ダイヤモンドカッターによる配管用貫通口)	100~150mm 100mm	5	か所			
機械はつり(ダイヤモンドカッターによる配管用貫通口)	100~150mm 125mm	7	か所			
水栓 取外し・再取付	13A	34	個			
止水栓 取外し・再取付	13A	15	個			
フレキ管 取外し・再取付	13A	15	個			
小便器用FV 取外し・再取付		1	個			
既設管接続 (鋼管類)	屋内一般 20A 保温有	2	か所			
既設管接続 (鋼管類)	屋内一般 25A 保温有	2	か所			
既設管接続 (鋼管類)	屋内一般 40A 保温有	2	か所			

機械設備工事		消火設備			屋内消火栓設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
消火ポンプユニット	PFU-1 50φ×300L/m×43m×5.5kW	1	台				
消防用補給水槽	FT-1 FRP製 100L フラット架台共	1	基				
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 屋内一般 25A	1	m				
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 屋内一般 40A	6	m				
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 屋内一般 50A	15	m				
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 屋内一般 65A	8	m				
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 機械室・便所 32A	2	m				
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 機械室・便所 50A	3	m				
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 機械室・便所 65A	8	m				
消火・塩ビ 被覆鋼管 (SGP-VS)	ねじ接合 機械室・便所 50A	2	m				
消火・塩ビ 被覆鋼管 (SGP-VS)	ねじ接合 地中配管 65A	33	m				
青銅仕切弁	10K(ねじ) 40A	1	個				
青銅仕切弁	5K(ねじ) 25A	1	個				
青銅逆止弁	10K(ねじ・スイング) 40A	1	個				
ルネシア®ジョイント	ハース®形 40A	1	個				

直接工事費 細目別内訳

機械設備工事		消火設備			屋内消火栓設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
ルネシア®ジョイント 取付	ハース®形 50A	1	個				
ルネシア®ジョイント 取付	ハース®形 65A	1	個				
一般弁類 取付	65A	2	個				
フート弁 取付	50A	1	個				
配管用防虫網	40A	1	個				
地中埋設標	コンクリート製	3	個				
埋設標識テープ	150幅	33	m				
保温		1	式			別紙 00-0014	
配管用 炭素鋼鋼管(白管) 塗装	露出 25A	1	m				
配管用 炭素鋼鋼管(白管) 塗装	露出 32A	2	m				
配管用 炭素鋼鋼管(白管) 塗装	露出 40A	2	m				
配管用 炭素鋼鋼管(白管) 塗装	露出 50A	2	m				
搬入費	複数搬入 300kg/m3未満	0.2	t				
消火ポンプ (ユニット形) 据付 (衛生機器)	5.5 kW以下	1	台				
消防用補給水槽 据付	100L	1	基				

機械設備工事		消火設備		屋内消火栓設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機械はつり(ダクト・ハンダカッターによる配管用貫通口)	100~150mm 100mm	1	か所			
既設管分岐(鋼管類)	屋内一般 50A 保温有	1				
既設管接続(鋼管類)	機械室・便所 65A 保温有	1				
既設管接続(鋼管類)	地中配管 65A 保温無	1	か所			
カッター切削	アスファルト	10	m			
アスファルト舗装取り壊し		0.2	m ³			
アスファルト舗装	A-5-15 再生密粒 再生クラッシュラン 500m ² 未満	3.3	m ²			
根切り(機械)	バックホウ 0.13m ³ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	7.6	m ³			
埋戻し	機械 バックホウ 0.13m ³ 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	7.6	m ³			
計						

直接工事費 細目別内訳

機械設備工事		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
消火ポンプユニット撤去	65φ×300L/m×46m×5.5kW	1	台			
搬出費(撤去用)	単独搬出 300kg/m ³ 未満	0.2	t			
【屋内給水設備】						
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)撤去	ねじ接合 屋内一般 20A	4	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)撤去	ねじ接合 屋内一般 25A	4	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)撤去	ねじ接合 屋内一般 50A	4	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)撤去	ねじ接合 機械室・便所 20A	12	m			
給水管 保温撤去	グラスケール 機械室、書庫、倉庫 アルミガラス化粧原紙 20A 再使用しない	3	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出、浴室 ステンレス鋼板 20A 再使用しない	4	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出、浴室 ステンレス鋼板 50A 再使用しない	4	m			
給水管 保温撤去	化粧ケース 20A	8	m			
水栓 撤去	13A	18	個			
水栓 撤去	20A	3	個			
止水栓 撤去	13A	6	個			
フレキシブルジョイント撤去	13A	1	個			

機械設備工事		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
大便器FV 撤去	25A	12	個			
小便器FV 撤去	13A	15	個			
フラグ止め	15A	17	か所			
フラグ止め	20A	3	か所			
フラグ止め	25A	13	か所			
フラグ止め	50A	2	か所			
【屋外給水設備】						
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 撤去	地中配管 20A	1	m			
給水・耐衝撃性 ポリ塩化ビニル管(HIVP) 撤去	地中配管 25A	2	m			
給水管 保温撤去	化粧ケース 20A	1	m			
給水管 保温撤去	化粧ケース 25A	2	m			
水栓 撤去	13A	5	個			
弁柵 撤去	25A用 (VC-P)	2	組			
弁柵 撤去	40A用 (VC-1)	2	組			
弁柵 撤去	80A用 (VC-3)	2	組			

直接工事費 細目別内訳

機械設備工事		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
地中埋設標 撤去	コンクリート製	12	個			
【消火設備】						
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 32A	2	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 50A	6	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 65A	15	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 65A 再使用しない	13	m			
BV 撤去	65A	1	個			
CV 撤去	65A	1	個			
FJ 撤去	65A	2	個			
フード弁 撤去	65A	1	個			
テスト弁 撤去	40A	1	個			
フラグ止め	40A	2	か所			
フラグ止め	65A	2	か所			
天井プラスタ撤去	集積共	24.2	m ²			
計						

機械設備工事		発生材処理				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材運搬費	一般	0.7	t			
発生材運搬費	石膏ボード	0.2	t			
発生材運搬費	アスファルト	0.8	m3			
発生材運搬費	コンクリート	0.4	m3			
発生材処分費	一般	0.7	t			
発生材処分費	石膏ボード	0.2	t			
発生材処分費	アスファルト	0.8	m3			
発生材処分費	コンクリート	0.4	m3			
計						

直接工事費別紙明細

機械設備工事		屋内給水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
保温化粧ケース		1	式			別紙 00-0002
直ケース	20A用 ハイボルト-共	89	m			
平面エルボ90°	20A用	18	個			
立体インナー90°	20A用	8	個			
立体アウトナー90°	20A用	4	個			
平面チーズ	20A用	12	個			
壁貫通チーズ	20A用	1	個			
ウォールコーナー	20A用	1	個			
ジョイントキャップ	20A用	5	個			
給水用エルボ	20A用	23	個			
給水用チーズ	20A用	23	個			
配管労務費	屋内一般用 20A	63	m			
配管労務費	機械室・便所用 20A	26	m			
計						

直接工事費別紙明細

機械設備工事		消火設備				
		屋内消火栓設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
保温		1	式			別紙 00-0014
給水管 保温	標仕保温材 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 50A	1	m			
給水管 保温	標仕保温材 機械室, 書庫, 倉庫 アルミガラス化粧原紙 65A	8	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内, ハイブシャフト内 アルミガラス化粧筒 50A	6	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 40A	4	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 50A	9	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 65A	8	m			
計						